（資料編）

主要継続事業一覧・位置図・概要

１）青森県　＜　Ｐ　１　～　Ｐ１０　＞

２）岩手県　＜　Ｐ１１　～　Ｐ１９　＞

３）宮城県　＜　Ｐ２０　～　Ｐ２９　＞

４）秋田県　＜　Ｐ３０　～　Ｐ３８　＞

５）山形県　＜　Ｐ３９　～　Ｐ４７　＞

６）福島県　＜　Ｐ４８　～　Ｐ５５　＞

【青森県の主な継続事業箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
河川	直轄	馬淵川（まべちがわ）　一日市（ひといち）地区築堤事業	八戸（はちのへ）市	－	（　344　）	用地取得　等	P4
河川	直轄	岩木川（いわきがわ）中流部河道掘削事業	五所川原（ごしょがわら）市	－	（　1,462　）	河道掘削　等	P4
河川	直轄	高瀬川（たかせがわ）水系　小川原湖（おがわらこ）水環境整備事業	東北（とうほく）町	R15	302	覆砂　等	P5
河川	補助	中村川（なかむらがわ）河川激甚災害対策特別緊急事業	鰺ヶ沢（あじがさわ）町	R8	860	橋梁架替　等	P5
河川	補助	貴船川（きふねがわ）大規模特定河川事業	青森（あおもり）市	R13	120	橋梁架替　等	
河川	補助	高瀬川（たかせがわ）（七戸川（しちのへがわ））大規模特定河川事業	七戸（しちのへ）町、 東北（とうほく）町	R11	220	河道掘削、築堤	
河川 （ダム）	補助	駒込（こまごめ）ダム建設事業	青森（あおもり）市	R13	1,916	本体工事 連絡通路工事　等	P6
河川 （砂防）	補助	小国沢（おぐにさわ）大規模特定砂防等事業	平川（ひらかわ）市	R10	35	砂防堰堤	
上水道	交付金	八戸（はちのへ）赤十字病院ルート 水道総合地震対策事業（重要施設配水管）	八戸（はちのへ）市	R10	27	配水管布設替	
下水道	補助	岩木川（いわきがわ）浄化センター汚泥有効利用施設整備運営事業	弘前（ひろさき）市	R8	4,006	肥料化施設整備	P6
道路	直轄	国道7号　鶴ケ坂（つるがさか）防災	青森市	－	150	調査設計	
道路	直轄	国道101号　柏浮田（かしわうきた）道路	つがる市	－	3,000	調査設計、用地買収、 支障物移転、 改良工事	P7
道路	直轄	国道103号　奥入瀬（おいらせ）（青橅山（あおぶなやま））バイパス	十和田（とわだ）市	－	1,600	調査設計、 トンネル工事	
道路	直轄	国道4号　青森4号交通安全対策 （二十平（はたちたい）地区交差点改良）	野辺地（のへじ）町	－	130	改良・舗装工事	
道路	直轄	国道45号　青森45号交差点改良 （四本松（しほんまつ）地区交差点改良）	八戸（はちのへ）市	－	180	改良・舗装工事	P7
道路	直轄	国道7号　大野（おおの）地区電線共同溝	青森市	－	43	調査設計	P8
道路	直轄	国道104号　売市（うるいち）地区電線共同溝	八戸（はちのへ）市	－	418	調査設計、支障物移設、本体工事（引込連系管路工事等含む）	

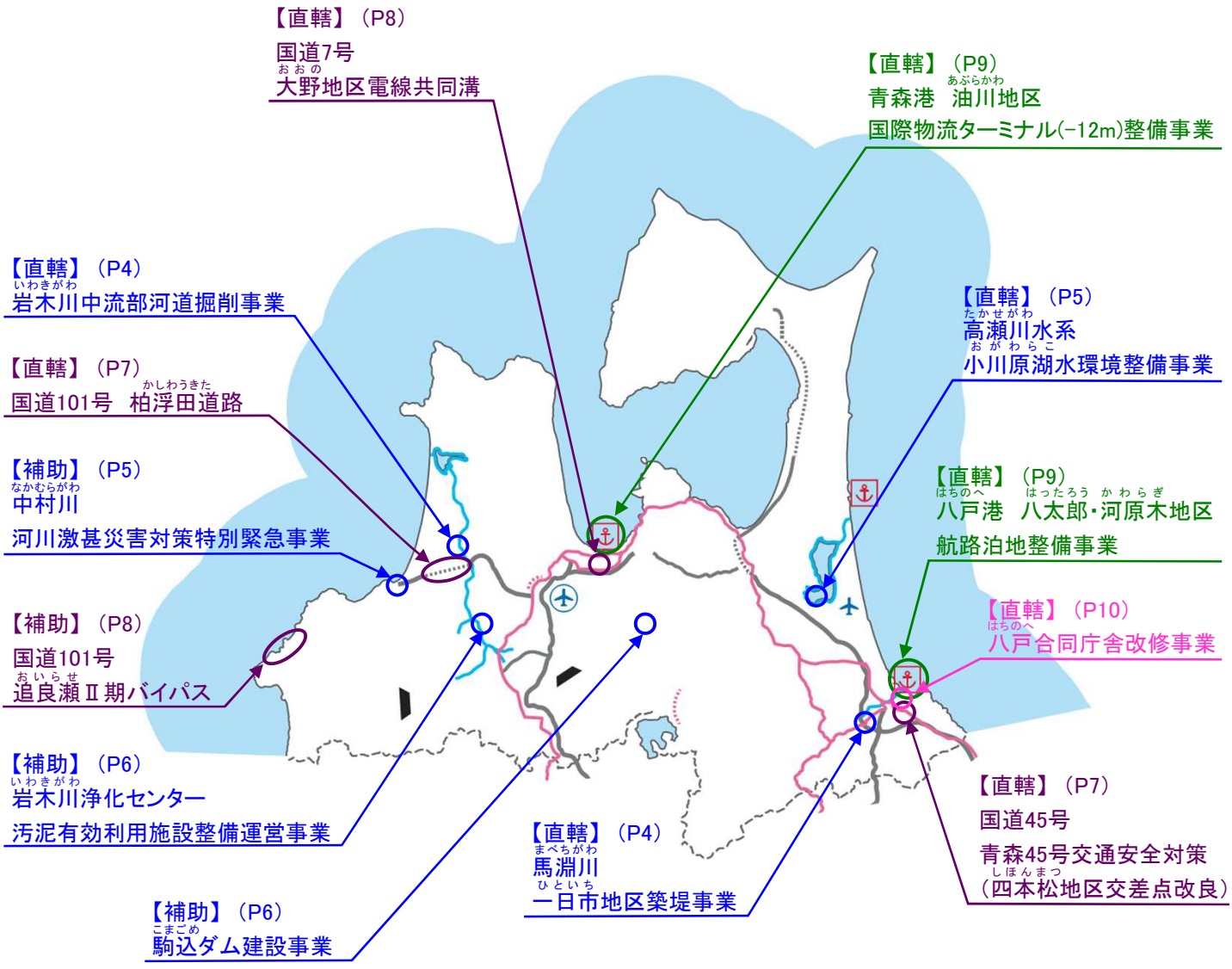
【青森県の主な継続事業箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
道路	補助	国道101号　追良瀬Ⅱ期バイパス	深浦町	―	900	橋梁工事、改良工事、舗装工事	P8
道路	補助	国道279号　奥内バイパス	むつ市	―	700	調査設計	
道路	補助	国道394号　榎林バイパス	七戸町	―	100	改良工事	
港湾	直轄	青森港　油川地区 国際物流ターミナル(-12m)整備事業	青森市	R9	2,322	岸壁整備	P9
港湾	直轄	八戸港 八太郎・河原木地区 航路泊地整備事業	八戸市	―	1,092	航路泊地整備	P9
空港	直轄	三沢空港　空港整備事業	三沢市	―	230	駐車場改良	
街路	補助	（都）白銀市川環状線（尻内）	八戸市	―	10	道路改良工	
営繕	直轄	八戸合同庁舎改修事業	八戸市	R8	88	空調設備改修	P10

※事業費の（　）の金額は、以下河川・水系単位の全体額
　馬淵川、岩木川

※交付金事業の事業費は国の意図する想定国費を本に記載した想定事業費であり、交付金計画への配分後の使途は
　地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない

【青森県の継続事業箇所位置図】
（　代表事例　）



凡例
河川事業
道路事業
港湾・空港事業
営繕事業

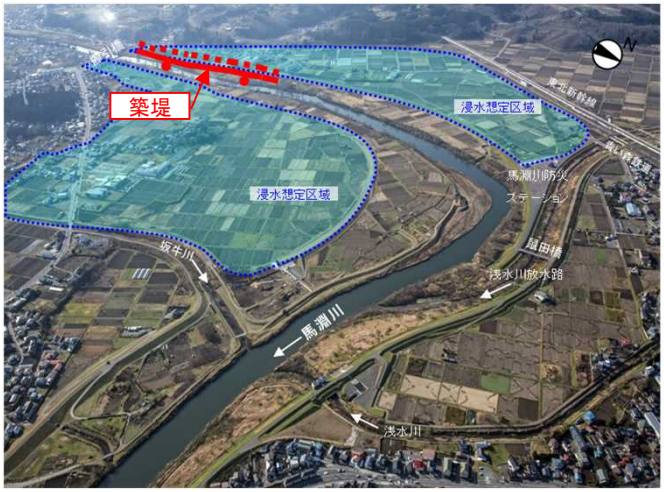


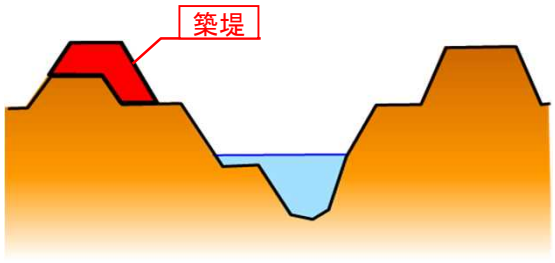
馬淵川（まべちがわ）　一日市（ひといち）地区築堤事業

R7：　344百万円※	
完成予定：ー	
継続	青森県八戸（はちのへ）市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

堤防断面が不足し、流下能力が低いことに加え、背後地に学校や鉄道等、重要公共施設が集中していることから、堤防整備を実施し、地域の安全性の向上を図ります。
令和7年度は、用地取得等を実施します。





【築堤（イメージ）】

築堤を実施し、河川の氾濫による浸水被害の防止を図ります。

※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

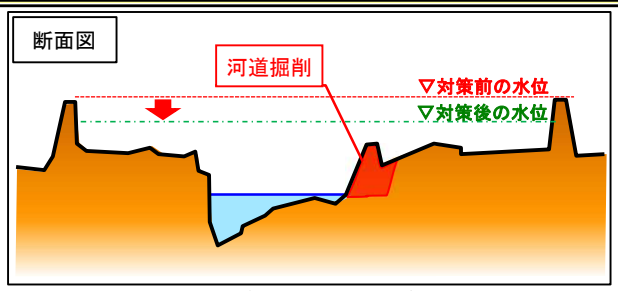
岩木川（いわきがわ）中流部河道掘削事業

R7：1,462百万円※	
完成予定：ー	
継続	青森県五所川原（ごしょがわら）市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

河道断面が不足し、流下能力が低く、平成25年9月、令和4年8月洪水において計画高水位を超過し、堤防天端付近まで水位が上昇していることから、河道掘削を実施し、浸水被害の防止を図ります。
令和7年度は、河道掘削等を実施します。





【河道掘削イメージ】

河道掘削を実施することにより、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ります。

※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

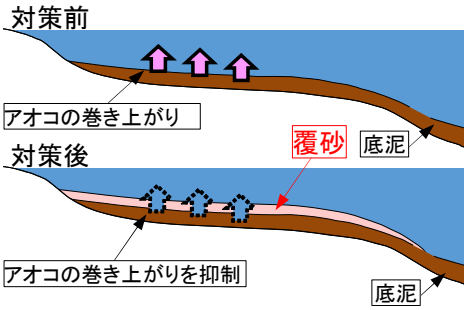
高瀬川水系　小川原湖水環境整備事業

R7：302百万円
完成予定：R15

継続	青森県東北町	河川	直轄

小川原湖は過去にアオコの発生が確認されており、水質悪化を示した経緯があることから、水質改善の対策を実施します。
令和7年度は、覆砂等を実施します。







▲整備イメージ

覆砂を実施することにより、底泥の巻き上げ抑制、底質の改善を図ります。

※図の整備範囲の旗揚げ及び赤着色は、覆砂全体の整備予定範囲を示しており、令和7年度当初予算の範囲のみを示すものではありません。

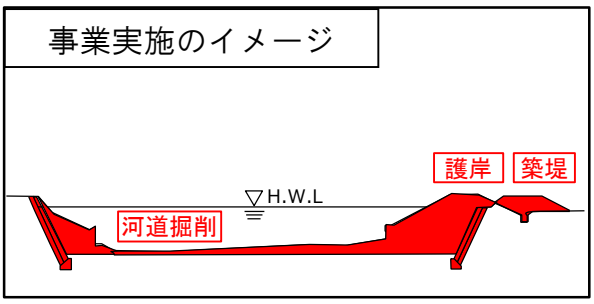
中村川河川激甚災害対策特別緊急事業

R7：860百万円
完成予定：R8

継続	青森県西津軽郡鰺ヶ沢町	河川	補助

中村川水系中村川では、令和4年8月の豪雨により家屋等の甚大な浸水被害が生じました。このため、河川激甚災害対策特別緊急事業により河道掘削・護岸工を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。
令和7年度は、橋梁架替を実施します。





河道掘削、護岸工を実施することにより、洪水時の水位を低下させます。

※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度予算の事業範囲のみを示すものではありません。

駒込ダム建設事業

R7：1,916百万円
完成予定：R13

継続	青森県青森市	河川（ダム）	補助

駒込ダムの建設により、洪水調節、流水の正常な機能の維持、発電を行い、安全で安心な生活の確保を図ります。
令和7年度は、本体工事、連絡通路工事等を実施します。



［下流側から望むダムサイト］


［駒込ダムのイメージパース］

駒込川及び堤川の洪水被害の軽減を図るとともに、これまで使われてきた河川水の安定した取水および河川環境を保全することが可能となります。また、水力発電による電力供給が可能となります。

岩木川浄化センター汚泥有効利用施設整備運営事業

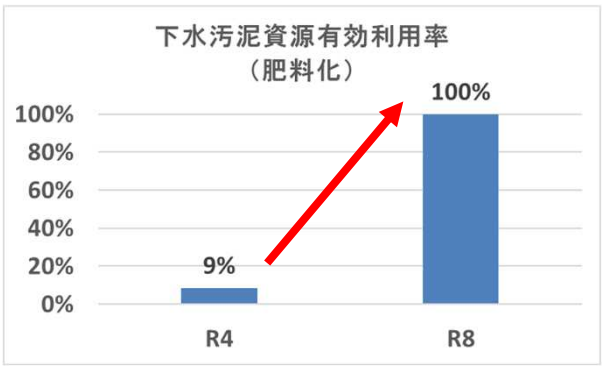
R7：4,006百万円
完成予定：R8

継続	青森県弘前市	下水道	補助

汚泥焼却炉の老朽化が進行し、機器故障や維持管理費増加が懸念されることを踏まえ、汚泥有効利用施設（肥料化施設）を整備します。
令和7年度は、肥料化施設の建設工事を実施します。



▲ 岩木川浄化センター

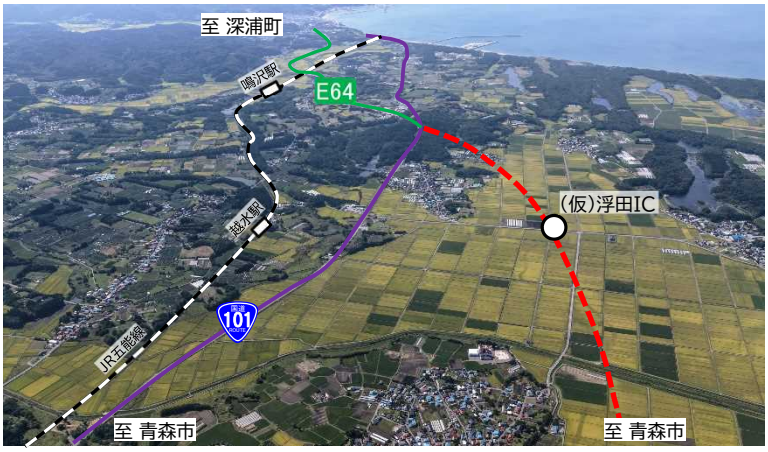


肥料化施設の整備により、肥料化による下水汚泥の有効利用率100%が実現されます。

国道101号　柏浮田道路

R7：3,000百万円	
開通予定：ー	
継続	青森県つがる市	道路	直轄

国道101号　柏浮田道路は、津軽自動車道の一部を構成し、冬期交通機能を確保するとともに、高規格道路ネットワークが形成されることで、地域連携強化による周遊観光・地域産業の活性化、高次救急医療の支援などを目的とする自動車専用道路です。



▲柏浮田道路の周辺状況

事業中



▲国道101号の冬期交通状況

柏浮田道路の整備により、西津軽地域と主要拠点の連携強化、積雪や地吹雪による冬期交通機能低下の改善等が図られます。

国道45号　青森45号交通安全対策（四本松地区交差点改良）

R7：180百万円	
開通予定：ー	
継続	青森県八戸市	道路	直轄

八戸市郊外に位置する当交差点は、4車線相互で交差する面積が広い交差点のため、導線の錯綜や判断ミスによる事故が発生しています。このため、交差点のコンパクト化を実施します。





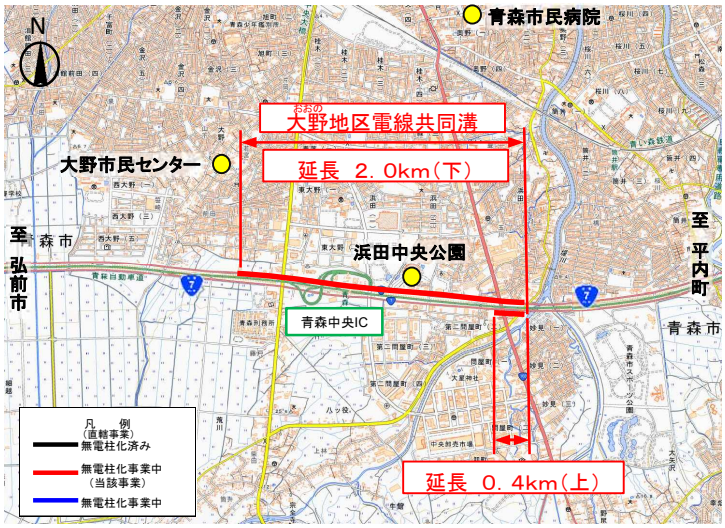
▲4車線相互のため非常に広い交差点

交差点のコンパクト化により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

国道7号　大野（おおの）地区電線共同溝

R7：　43百万円	
開通予定：ー	
継続	青森県青森市	道路	直轄

大野（おおの）地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。





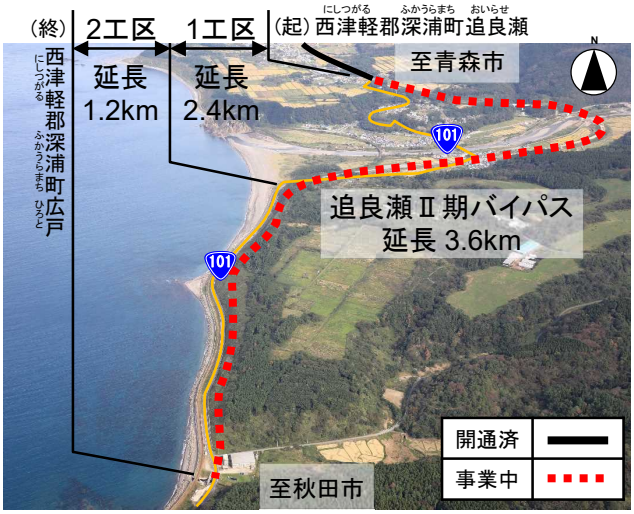
▲ 国道７号の電柱状況

電線共同溝の整備により、災害時における緊急輸送道路の確保等が図られます。

国道101号　追良瀬（おいらせ）Ⅱ期バイパス

R7：　900百万円	
開通予定：ー	
継続	青森県西津軽（にしつがる）郡深浦町（ふかうらまち）追良瀬（おいらせ）～広戸（ひろと）	道路	補助

国道101号追良瀬Ⅱ期バイパスは、重要港湾である青森港や秋田県能代港への安定的な輸送網の確保や物流効率化を支援するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。





▲連続するヘアピンカーブ



▲交通の隘路区間
（最小幅員:4.5m）

追良瀬Ⅱ期バイパスの整備により、平常時・災害時を問わない安定的な輸送の確保等が図られます。

青森港　油川地区　国際物流ターミナル(-12m)整備事業		R7：2,322百万円 完成予定：R9	
継続	青森県青森市	港湾	直轄

洋上風力発電設備の建設需要に対応するための基地港湾として、重厚長大な資機材の取り扱いが可能な地耐力を有する岸壁を整備し、洋上風力発電の導入を促進します。





▲岸壁の整備状況

岸壁整備を推進することで、洋上風力発電の導入促進と脱炭素社会の実現へ貢献します。

八戸港　八太郎・河原木地区　航路泊地整備事業		R7：1,092百万円 完成予定：ー	
継続	青森県八戸市	港湾	直轄

八戸港において航行船舶の安全確保と物流の効率化を図るため、航路泊地の整備を推進し、八戸港の物流機能確保を図ります。





▲浚渫の様子

船舶の安全性の向上と物流の効率化を図ります。

八戸（はちのへ）合同庁舎改修事業

R7： 88百万円	
完成予定：R8	

継続	青森県八戸（はちのへ）市	営繕	直轄

【事業の概要】
　既存官庁施設において、来訪者等の安全の確保と行政サービスの円滑な提供に必要な施設の性能を確保するため、危険な箇所及び経年劣化が著しい空調機器、配管について改修工事を実施します。





▲八戸合同庁舎



▲老朽化したボイラー

【令和7年度の事業内容】
　庁舎内の空調機器、配管の改修工事を実施します。

【岩手県の主な継続事業箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
河川	直轄	北上川上流　一関遊水地建設事業	一関市、 奥州市、 平泉町	―	4,882	芝養生　等	P14
河川	直轄	北上川上流　北上川中流部治水対策事業 （日詰地区）	紫波町	―	（　994　）	用地取得	
河川	直轄	北上川水系　一関地区かわまちづくり	一関市	R12	（　169　）	管理用通路、階段整備	P14
河川 （ダム）	直轄	北上川水系　西和賀町かわまちづくり	西和賀町	R12	（　169　）	基盤整正、舗装	
河川 （ダム）	直轄	北上川上流ダム再生事業	盛岡市	―	422	環境調査、本体関連の調査・設計　等	P15
河川 （砂防）	直轄	八幡平山系直轄砂防事業 （うさぎ平西沢砂防堰堤）	雫石町	R9	（　893　）	砂防堰堤整備	P15
河川	補助	気仙川大規模特定河川事業	陸前高田市、 住田町	R12	382	橋梁架替　等	
河川	交付金	長内川・小屋畑川 浸水対策重点地域緊急事業	久慈市	R8	650	橋梁架替　等	P16
河川 （砂防）	補助	北上川流域大釜地区大規模特定砂防等事業	滝沢市	R9	99	砂防堰堤整備	P16
上水道	交付金	室根地区 水道総合地震対策事業（重要施設配水管）	一関市	R11	23	配水管更新	
道路	直轄	国道4号　水沢東バイパス	奥州市	―	1,250	調査設計、支障物移転、改良・橋梁工事	
道路	直轄	国道4号　盛岡南道路	盛岡市	―	150	調査設計	
道路	直轄	国道106号　田鎖蟇目道路	宮古市	―	1,370	調査設計、用地買収、改良・橋梁工事	P17
道路	直轄	国道45号　岩手45号交通安全対策 （権現堂交差点改良）	大船渡市	―	188	調査設計 用地買収	P17
道路	直轄	国道45号　大船渡地区電線共同溝	大船渡市	―	214	調査設計、本体工事（引込連系管路工事等含む）	P18
道路	直轄	国道45号　神林地区電線共同溝	宮古市	―	162	調査設計、本体工事（引込連系管路工事等含む）	

【岩手県の主な継続事業箇所一覧】

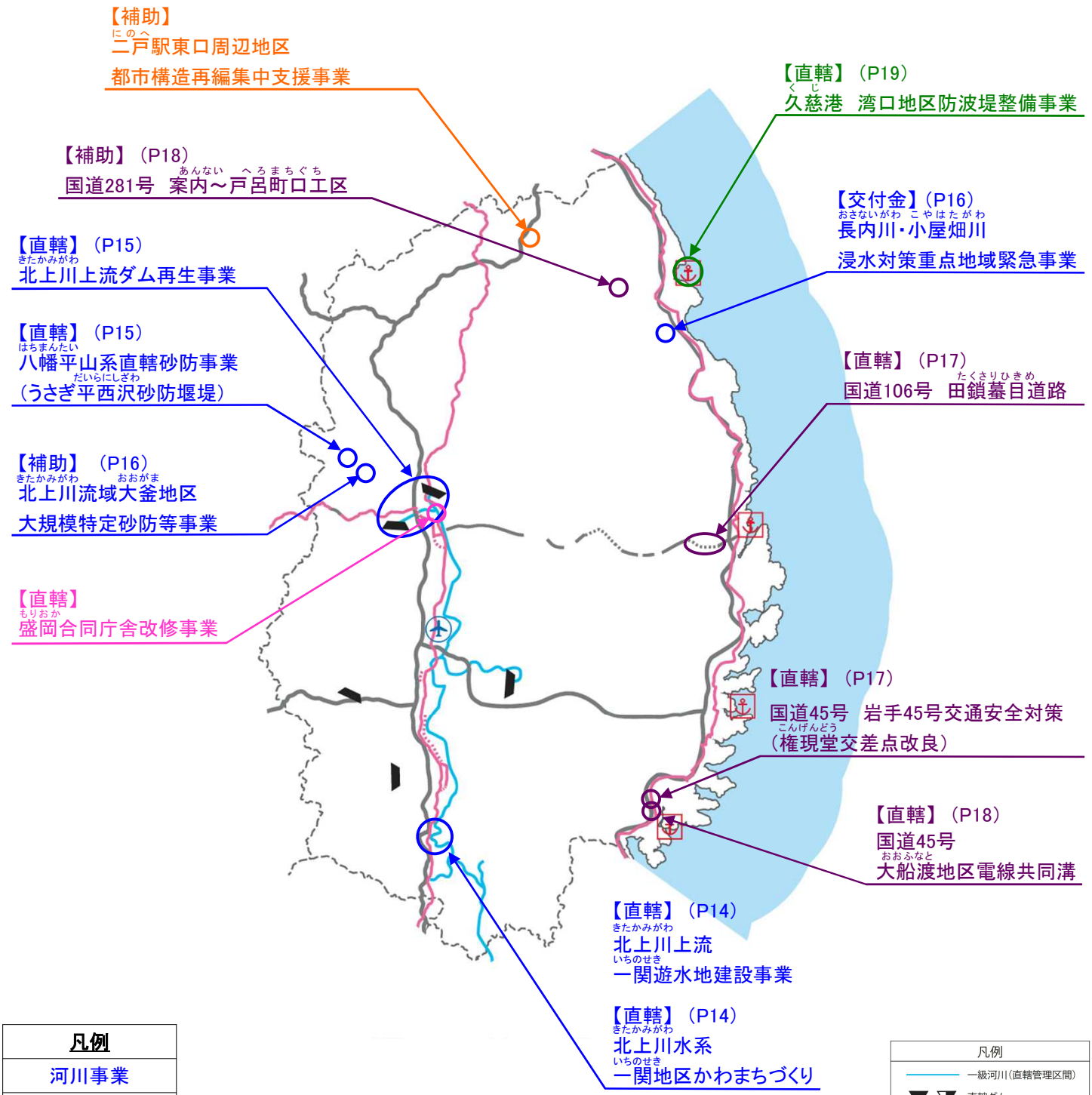
事業区分		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
道路	直轄	国道46号　永井地区電線共同溝	盛岡市	－	201	支障物移設、本体工事（引込連系管路工事等含む）	
道路	補助	国道281号　案内～戸呂町口工区	久慈市	－	510	改良工事、 トンネル工事	P18
港湾	直轄	久慈港 湾口地区防波堤整備事業	久慈市	R15	1,300	防波堤整備	P19
港湾	直轄	宮古港　予防保全事業	宮古市	－	100	防波堤改良	
都市	補助	二戸駅東口周辺地区 都市構造再編集中支援事業	二戸市	R10	488	高次都市施設	
営繕	直轄	盛岡合同庁舎改修事業	盛岡市	R8	－	給排水設備改修	

※事業費の（　）の金額は、以下河川・山系単位の全体額

北上川上流、北上川水系（岩手県・宮城県）、八幡平山系（岩手県）

※交付金事業の事業費は国の意図する想定国費を本に記載した想定事業費であり、交付金計画への配分後の使途は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない。

【岩手県の継続事業箇所位置図】
（　代表事例　）



凡例
河川事業
道路事業
港湾・空港事業
都市・住宅事業
営繕事業



北上川上流　一関遊水地建設事業		R7：4,882百万円 完成予定：ー	
継続	岩手県一関市、奥州市、西磐井郡平泉町	河川	直轄
北上川水系　一関地区かわまちづくり		R7：　169百万円※ 完成予定：R12	
継続	岩手県一関市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

北上川上流域において、過去幾度となく発生している洪水被害を防止するため、「北上川治水の根幹」である一関遊水地を整備し、浸水被害の防止を図ります。また、河川公園や桜づつみ堤防を活用し、かわとまちの回遊性を高め、まちづくりと一体となった賑わいのある水辺空間を創出するため、親水護岸や管理用通路等の整備を実施します。



※図の事業範囲の旗挙げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

【令和7年度の事業内容】
遊水地建設事業：芝養生等を実施します。
かわまちづくり　：管理用通路、階段の整備を実施します。

北上川上流ダム再生事業

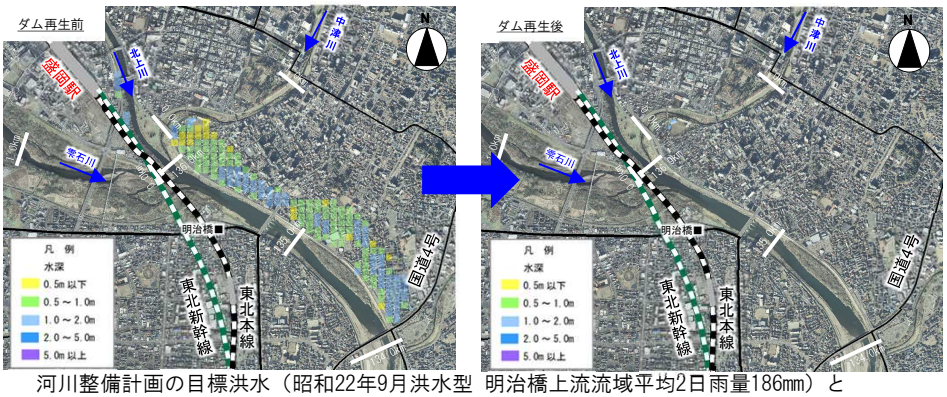
R7：422百万円

完成予定：ー

継続	岩手県盛岡市	河川（ダム）	直轄

四十四田ダムの堤体かさ上げにより、現況の洪水調節容量を増大させるとともに、御所ダムの操作規則変更を実施することで治水機能の向上を図ります。
令和7年度は環境調査、本体関連の調査・設計 等を実施します。





河川整備計画の目標洪水（昭和22年9月洪水型 明治橋上流流域平均2日雨量186mm）と同規模の洪水が発生した場合に想定される浸水区域

河川整備計画の目標規模と同等の洪水が発生した場合でも盛岡市など上流域の浸水被害が解消します。

八幡平山系直轄砂防事業（うさぎ平西沢砂防堰堤）

R7：893百万円※

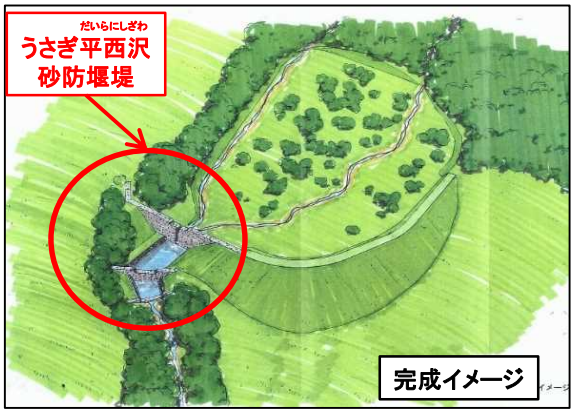
完成予定：R9

継続	岩手県岩手郡雫石町	河川（砂防）	直轄

※上記の事業費は、当該山系（岩手県）全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

岩手山における不安定土砂の流出及び火山噴火による降灰後の降雨に起因する土石流等に対し、砂防堰堤整備により下流域の安全性向上を図ります。
令和７年度は、砂防堰堤整備を実施します。





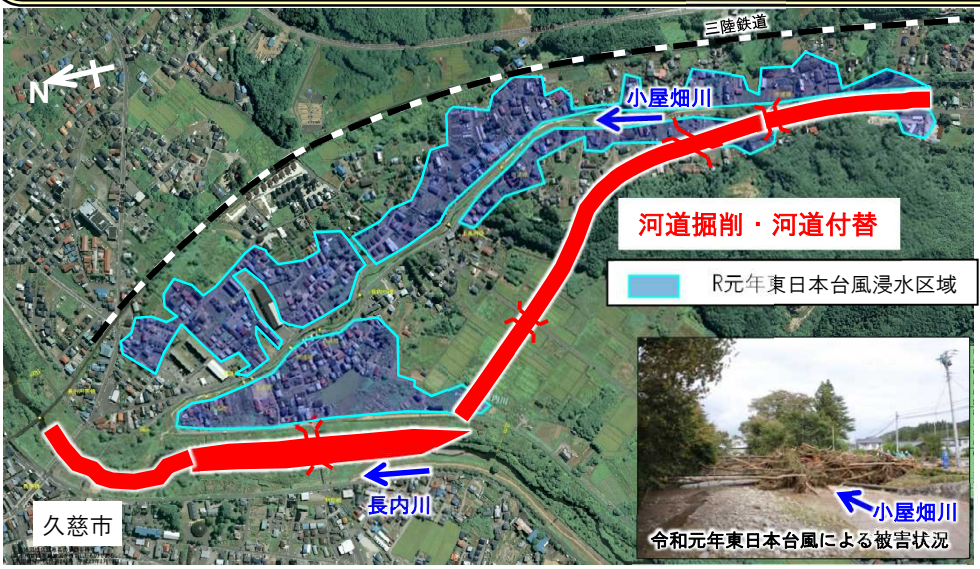
砂防堰堤の整備を推進し、岩手山噴火により発生する土砂災害による被害軽減を図ります。

長内川・小屋畑川浸水対策重点地域緊急事業

R7：650百万円
完成予定：R8

継続	岩手県久慈市	河川	交付金

久慈川水系長内川および小屋畑川は、令和元年東日本台風により、家屋等の甚大な浸水被害が発生しました。このため、浸水対策重点地域緊急事業により河道付替等を実施し、地域の安全性の向上を図ります。
令和7年度は、橋梁架替等を実施します。



事業完了により、令和元年東日本台風と同規模の洪水が発生した場合においても、家屋の浸水被害を解消します。



※防災・安全交付金については、国の意図を示すものであり、計画への配分後の使途は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではありません。

※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

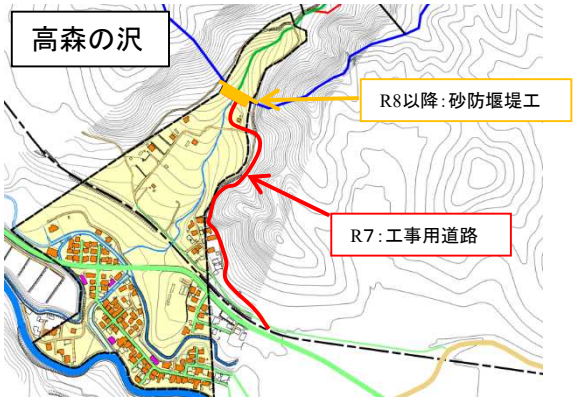
北上川流域大釜地区大規模特定砂防等事業

R7：99百万円
完成予定：R9

継続	岩手県滝沢市	河川（砂防）	補助

大雨などの出水により土石流が発生した場合、市道や人家、鉄道に甚大な被害を及ぼす恐れがあることから、砂防堰堤を整備し、早期に地域の安全性向上を図ります。





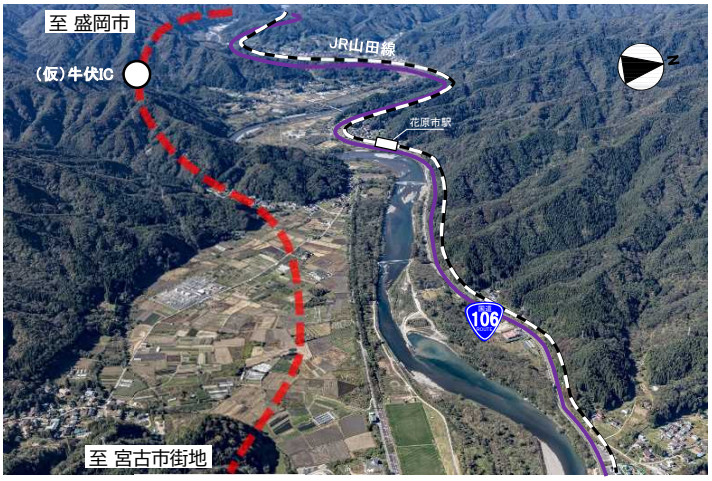
砂防施設整備を推進し、土石流による被害防止・軽減を図ります。

国道106号　田鎖蟇目道路（たくさりひきめ）

R7：1,370百万円	
完成予定：ー	

継続	岩手県宮古市（みやこ）	道路	直轄

国道106号　田鎖蟇目道路は、宮古（みやこ）盛岡（もりおか）横断道路の一部を構成し、落石や土砂流出などの危険箇所を回避するとともに、災害時の通行止めによる広域迂回の解消を目的とする道路です。



▲田鎖蟇目道路の周辺状況

事業中	



▲国道106号の被災状況

田鎖蟇目道路の整備により、災害時のリダンダンシー確保や速達性向上等が図られます。

国道45号　岩手45号交通安全対策（権現堂（ごんげんどう）交差点改良）

R7：188百万円	
完成予定：ー	

継続	岩手県大船渡市（おおふなと）	道路	直轄

大船渡市の市街地に位置する当交差点は、食い違い交差となっているため事故が多発し、非常に危険な状況となっています。このため、右折車線を新設し、食い違い交差の解消を実施します。





▲食い違い交差となっている交差点

右折車線を新設し、食い違い交差を解消して交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

国道45号　大船渡地区電線共同溝

R7：214百万円

開通予定：ー

継続	岩手県大船渡市	道路	直轄

大船渡地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。





▲ 国道４５号の電柱状況

電線共同溝の整備により、災害時における緊急輸送道路の確保等が図られます。

国道281号　案内～戸呂町口工区

R7：510百万円

開通予定：ー

継続	岩手県久慈市	道路	補助

国道281号案内～戸呂町口工区は、県北地域の沿岸部と内陸部を結ぶ幹線道路であり、重要港湾である久慈港への安定的な輸送網の確保や物流効率化を支援するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。



▲案内～戸呂町口の周辺状況



▲国道281号　平成28年台風第10号被害状況

案内～戸呂町口工区の整備により、災害が懸念される脆弱な区間を回避し、防災機能の向上を図ります。

久慈港　湾口地区防波堤整備事業

R7：1,300百万円

完成予定：R15

継続	岩手県久慈市	港湾	直轄

近年激甚化・頻発化する風水害や切迫する地震災害等に対応するため、久慈港において湾口防波堤の整備を推進し、背後地域の津波浸水被害の軽減を図るとともに、船舶の避泊水域を確保して航行船舶の安全確保を図ります。





▲防波堤内に避泊する船舶

防波堤整備を推進し、津波被害の軽減や避泊水域の確保等を図ります。

【宮城県の主な継続事業箇所一覧】

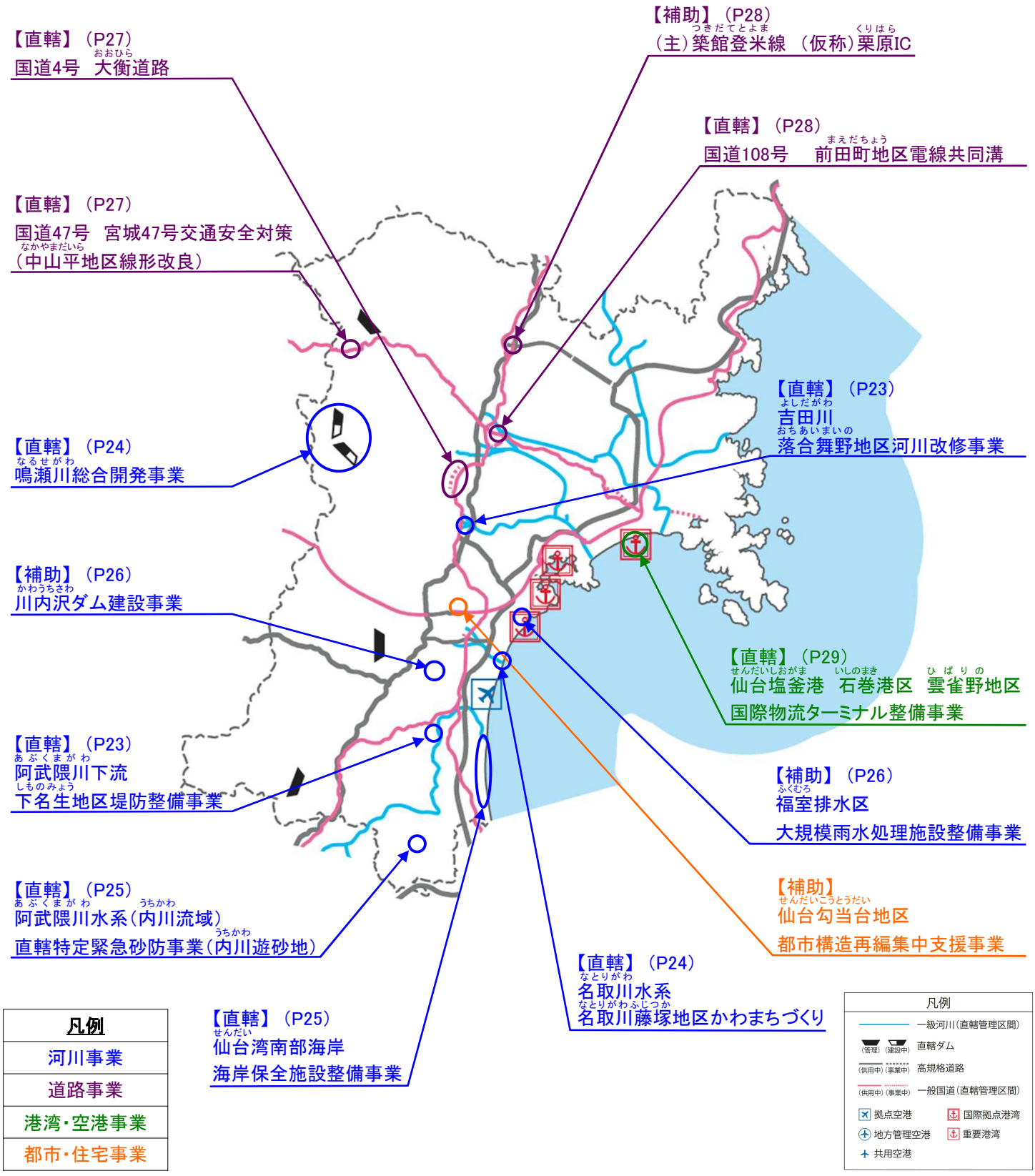
事業区分		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
河川	直轄	阿武隈川下流　下名生地区堤防整備事業	柴田町、 角田市	ー	（　637　）	樋管改築、用地取得 等	P23
河川	直轄	名取川　日辺地区堤防強化事業	仙台市	ー	（　279　）	築堤（断面拡幅）、用 地取得　等	
河川	直轄	鳴瀬川　練牛地区堤防整備事業	美里町	ー	（　812　）	築堤　等	
河川	直轄	吉田川　落合舞野地区河川改修事業	大和町	ー	（　812　）	河道掘削　等	P23
河川	直轄	北上川下流　三輪田地区堤防整備事業	石巻市	ー	（　841　）	築堤　等	
河川	直轄	名取川水系 名取川藤塚地区かわまちづくり	仙台市	R14	（　78　）	側帯整備　等	P24
河川 （ダム）	直轄	鳴瀬川総合開発事業	加美町	R18	3,734	転流工工事、付替道 路工事、本体関連の 調査・測量・設計、用 地補償　等	P24
河川 （砂防）	直轄	阿武隈川水系（内川流域） 直轄特定緊急砂防事業（内川遊砂地）	丸森町	R8	（　1,903　）	遊砂地整備	P25
河川 （海岸）	直轄	仙台湾南部海岸　海岸保全施設整備事業	岩沼市、 山元町	ー	986	ヘッドランド整備、養浜	P25
河川	補助	七北田川大規模特定河川事業	仙台市	R9	138	築堤、護岸　等	
河川 （ダム）	補助	川内沢ダム建設事業	名取市	R8	700	本体工事 管理棟及び管理設備 工事　等	P26
河川 （砂防）	交付金	本砂金沢1通常砂防事業	川崎町	R11	21	砂防堰堤工	
上水道	交付金	保呂羽浄水場 水道事業運営基盤強化推進事業 （水道施設再編推進）	登米市	R16	1,216	浄水場整備	
下水道	補助	福室排水区大規模雨水処理施設整備事業	仙台市	R9	532	雨水ポンプ場増築	P26
道路	直轄	国道4号　仙台拡幅（篭ノ瀬～鹿の又）	仙台市	ー	170	調査設計	
道路	直轄	国道4号　大衡道路	大衡村	R8 （大衡村大衡字 萱刈場～ 駒場字厳崎）	1,860	調査設計、用地買収、 支障物移転、 改良・舗装工事	P27

【宮城県の主な継続事業箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
道路	直轄	国道4号　築館バイパス	栗原市	ー	490	調査設計、用地買収、改良工事	
道路	直轄	国道47号　宮城47号交通安全対策 （中山平地区線形改良）	大崎市	ー	505	橋梁工事	P27
道路	直轄	国道4号　桜地区電線共同溝	岩沼市	ー	73	調査設計、本体工事（引込連系管路工事等含む）	
道路	直轄	国道45号　福室地区電線共同溝	仙台市	ー	160	調査設計、支障物移設、本体工事（引込連系管路工事等含む）	
道路	直轄	国道108号　前田町地区電線共同溝	大崎市	ー	216	調査設計、本体工事（引込連系管路工事等含む）	P28
道路	補助	(主)築館登米線　(仮称)栗原IC	栗原市	ー	800	橋梁工事、改良工事	P28
道路	補助	(主)仙台三本木線　落合工区	大和町	ー	272	橋梁工事、改良工事	
道路	補助	(市)(仮称)白石中央スマートインター線 (仮称)白石中央スマートIC	白石市	ー	229	改良工事	
港湾	直轄	仙台塩釜港 石巻港区 雲雀野地区 国際物流ターミナル整備事業	石巻市、 東松島市	R10	1,805	防波堤・岸壁整備	P29
都市	補助	仙台勾当台地区 都市構造再編集中支援事業	仙台市	R10	1,815	地域生活基盤施設	
街路	補助	（都）郡山折立線（大野田）	仙台市	ー	93	道路改良工事	

※事業費の（　）の金額は、以下河川・水系単位の全体額
　阿武隈川下流、名取川、鳴瀬川、北上川下流、阿武隈川水系（宮城県）
※交付金事業の事業費は国の意図する想定国費を本に記載した想定事業費であり、交付金計画への配分後の使途は
　地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない

【宮城県の継続事業箇所位置図】
（　代表事例　）



凡例
河川事業
道路事業
港湾・空港事業
都市・住宅事業

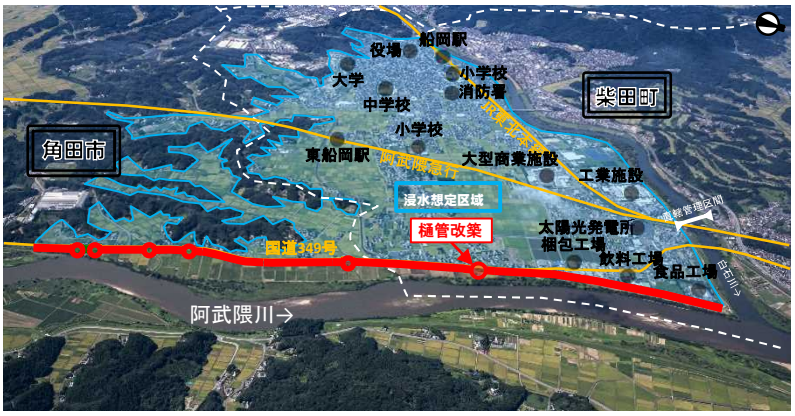
阿武隈川下流　下名生地区堤防整備事業

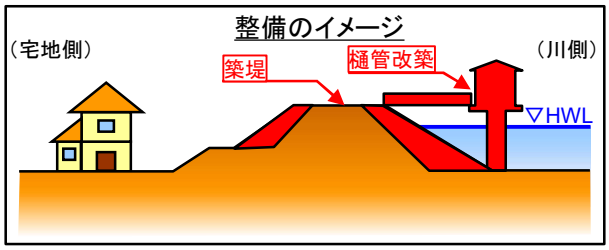
R7：637百万円
完成予定：ー

継続	宮城県柴田郡柴田町、角田市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

堤防断面が不足し、流下能力が低いことに加え、背後地に学校や鉄道等、重要公共施設が集中していることから、堤防整備を実施し、地域の安全性の向上を図ります。
令和7年度は、排水樋管改築等を実施します。





樋管改築を実施し、河川の氾濫による浸水被害の防止を図ります。

※ 図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

吉田川　落合舞野地区河川改修事業

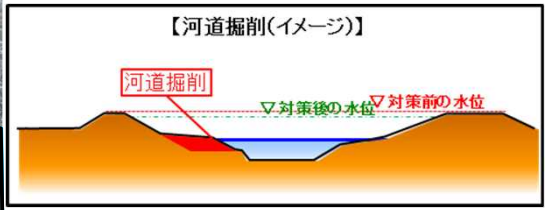
R7：812百万円※
完成予定：ー

継続	宮城県黒川郡大和町	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

河道断面が不足し、流下能力が低いことに加え、背後地に重要施設等が集中していることから、河道掘削を実施し、浸水被害の防止を図ります。
令和7年度は、河道掘削等を実施します。





河道掘削を実施することにより、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ります。

※ 図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

名取川水系　名取川藤塚地区かわまちづくり

R7：78百万円※

完成予定：R14

継続	宮城県仙台市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

名取川藤塚地区かわまちづくりでは、運河を軸としたエリアの一体感の創出および回遊性の向上を図るため、親水護岸や管理用通路等の整備を実施します。
令和7年度は、側帯の整備を実施します。





▲ 整備イメージ

水辺整備を進めることにより、生物観察が行える空間を創出し、地域住民の交流促進、地域活性化を図ります。

※図の事業範囲は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

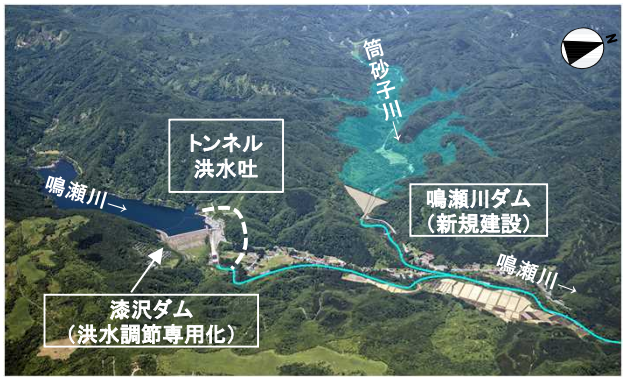
鳴瀬川総合開発事業

R7：3,734百万円

完成予定：R18

継続	宮城県加美郡加美町	河川（ダム）	直轄

鳴瀬川ダムの建設により、洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい用水の補給、水道用水の供給、発電を行うとともに、既設漆沢ダムの洪水調節専用化を行い、安全で安心な生活の確保を図ります。
令和7年度は、転流工工事、付替道路工事、本体関連の調査・測量・設計、用地補償等を実施します。



平成27年9月　関東・東北豪雨



［鳴瀬川支川の堤防決壊による浸水被害］

平成6年渇水



［鳴瀬川の瀬切状況］

鳴瀬川の洪水被害の軽減を図るとともに、渇水が発生しても、かんがい　用水等を安定的に補給することが可能となります。
また、水力発電による電力供給が可能となります。

阿武隈川水系（内川流域）
直轄特定緊急砂防事業（内川遊砂地）

R7：1,903百万円※
完成予定：R8

継続	宮城県伊具郡丸森町	河川（砂防）	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

阿武隈川水系内川流域では、令和元年東日本台風により土砂・洪水氾濫が発生したため、早期復旧に向けて緊急的に遊砂地等の整備を行うことにより、地域の安全性向上を図ります。
令和７年度は、遊砂地整備を実施します。





▲内川遊砂地　完成イメージ

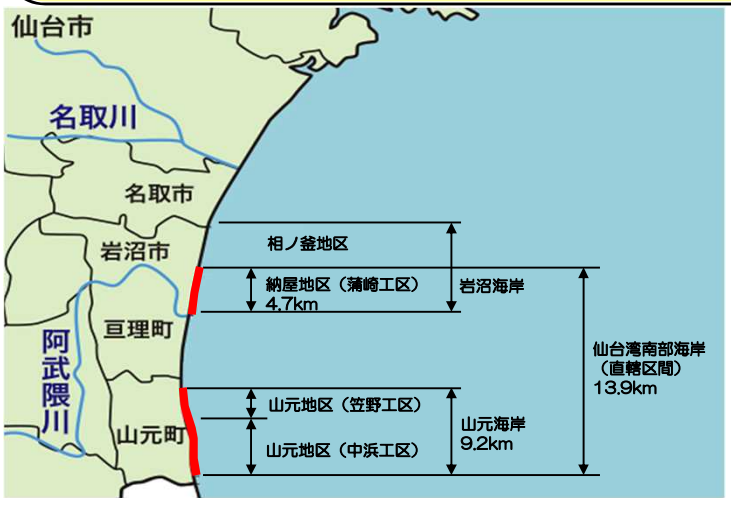
遊砂地の整備を推進し、土砂・洪水氾濫被害の防止・軽減を図ります。

仙台湾南部海岸　海岸保全施設整備事業

R7：986百万円
完成予定：ー

継続	宮城県岩沼市、亘理郡山元町	河川（海岸）	直轄

海岸侵食の著しい、仙台湾南部海岸において、ヘッドランド（人工岬）を整備し、砂浜の回復を図ります。また、高潮等の自然災害から地域の安全を確保します。
令和7年度は、ヘッドランド（人工岬）の整備と養浜を実施します。



ヘッドランド整備と養浜を推進し砂浜の回復を図ります。

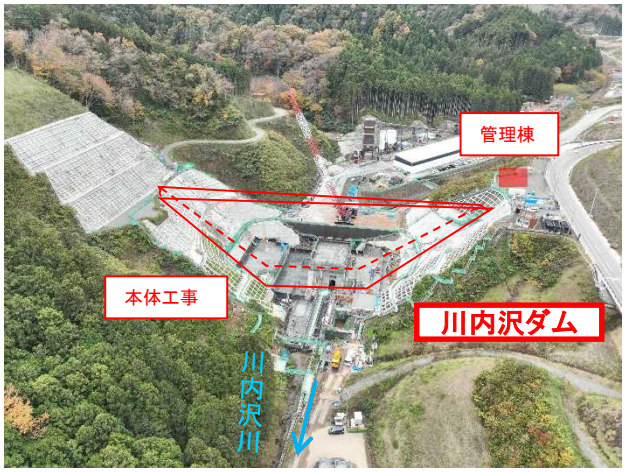


川内沢ダム建設事業

R7：700百万円
完成予定：R8

継続	宮城県名取市	河川（ダム）	補助

川内沢ダムの建設により、洪水調節、流水の正常な機能の維持を行い、安全で安心な生活の確保を図ります。
令和7年度は、本体工事、管理棟及び管理設備工事等を実施します。



ダム本体工事施工状況



川内沢川の洪水被害の軽減を図るとともに、これまで使われてきた河川水の安定した取水および河川環境を保全することが可能となります。

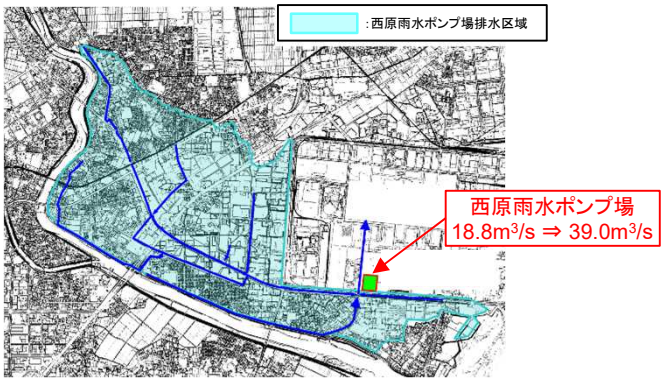
福室排水区大規模雨水処理施設整備事業

R7：532百万円
完成予定：R9

継続	宮城県仙台市	下水道	補助

福室排水区の浸水被害を軽減するため、西原雨水ポンプ場のポンプを2台増設します。
令和7年度は建築工事、機械・電気設備工事を実施します。


▲ 西原雨水ポンプ場



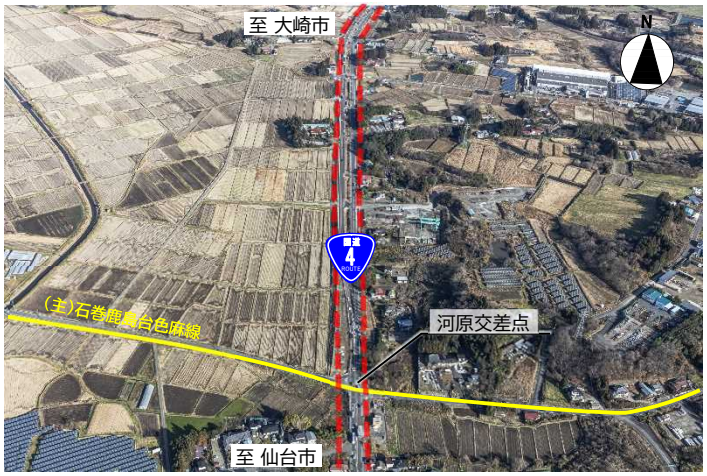
ポンプを増強し、当地区の浸水被害を軽減します。

国道4号　大衡道路

R7：1,860百万円	
開通予定：ー	

継続	宮城県黒川郡大衡村	道路	直轄

国道4号　大衡道路は、宮城県大衡村内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とする4車線拡幅事業です。



▲大衡道路の周辺状況

事業中



▲国道4号の混雑状況

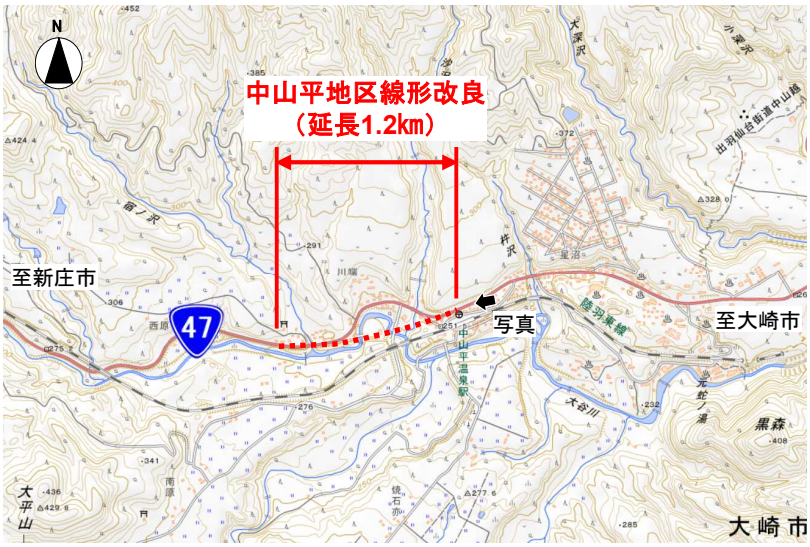
大衡道路の整備により、交通混雑の緩和や、産業活動において輸送効率化等が図られます。

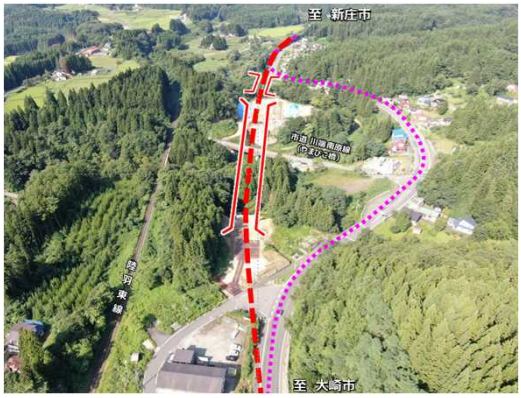
国道47号　宮城47号交通安全対策（中山平地区線形改良）

R7：505百万円	
開通予定：ー	

継続	宮城県大崎市	道路	直轄

大崎市の山形県付近に位置する当区間は、急カーブとなっており見通しが悪いため、死亡事故や正面衝突等の重大事故が発生しています。このため、線形改良を実施します。





▲急カーブ区間の状況

道路線形の改良により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

国道108号　前田町地区電線共同溝

R7：216百万円

開通予定：ー

継続	宮城県大崎市	道路	直轄

前田町地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。





▲ 国道１０８号の電柱状況

電線共同溝の整備により、災害時における緊急輸送道路の確保等が図られます。

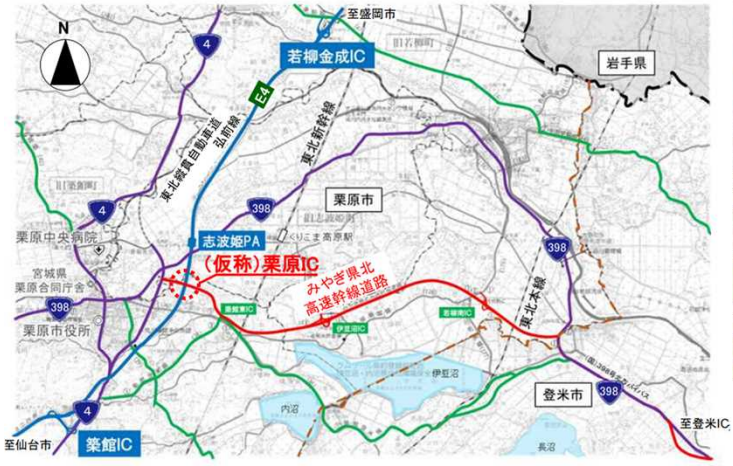
（主）築館登米線　（仮称）栗原IC

R7：800百万円

開通予定：ー

継続	宮城県栗原市	道路	補助

（主）築館登米線（仮称）栗原ICは、迅速かつ円滑な物流・人流を確保するため、地域を支える産業等の生産性向上に資する道路ネットワークの整備を推進します。





▲（仮称）栗原IC整備イメージ

（仮称）栗原ICの整備により、物流効率化による生産性向上等を図ります。

仙台塩釜港（せんだいしおがま）　石巻港区（いしのまき）　雲雀野（ひばりの）地区 国際物流ターミナル整備事業		R7：1,805百万円 完成予定：R10	
継続	宮城県石巻（いしのまき）市、東松島（ひがしまつしま）市	港湾	直轄

仙台塩釜港石巻港区において、大規模地震発生時における緊急物資輸送等の物流拠点としての機能強化を図ります。また、防波堤の整備を推進し、港内の静穏性を向上させ、荷役作業の安全性・効率性の向上を図ると共に、取扱貨物量の増加に対応するため、岸壁の整備を推進し、輸送コストの削減を図ります。





▲耐震強化岸壁イメージ

防波堤の整備を推進し、港内の静穏性の向上を図るとともに、岸壁の整備を推進し、輸送コストの削減を図ります。

【秋田県の主な継続事業箇所一覧】

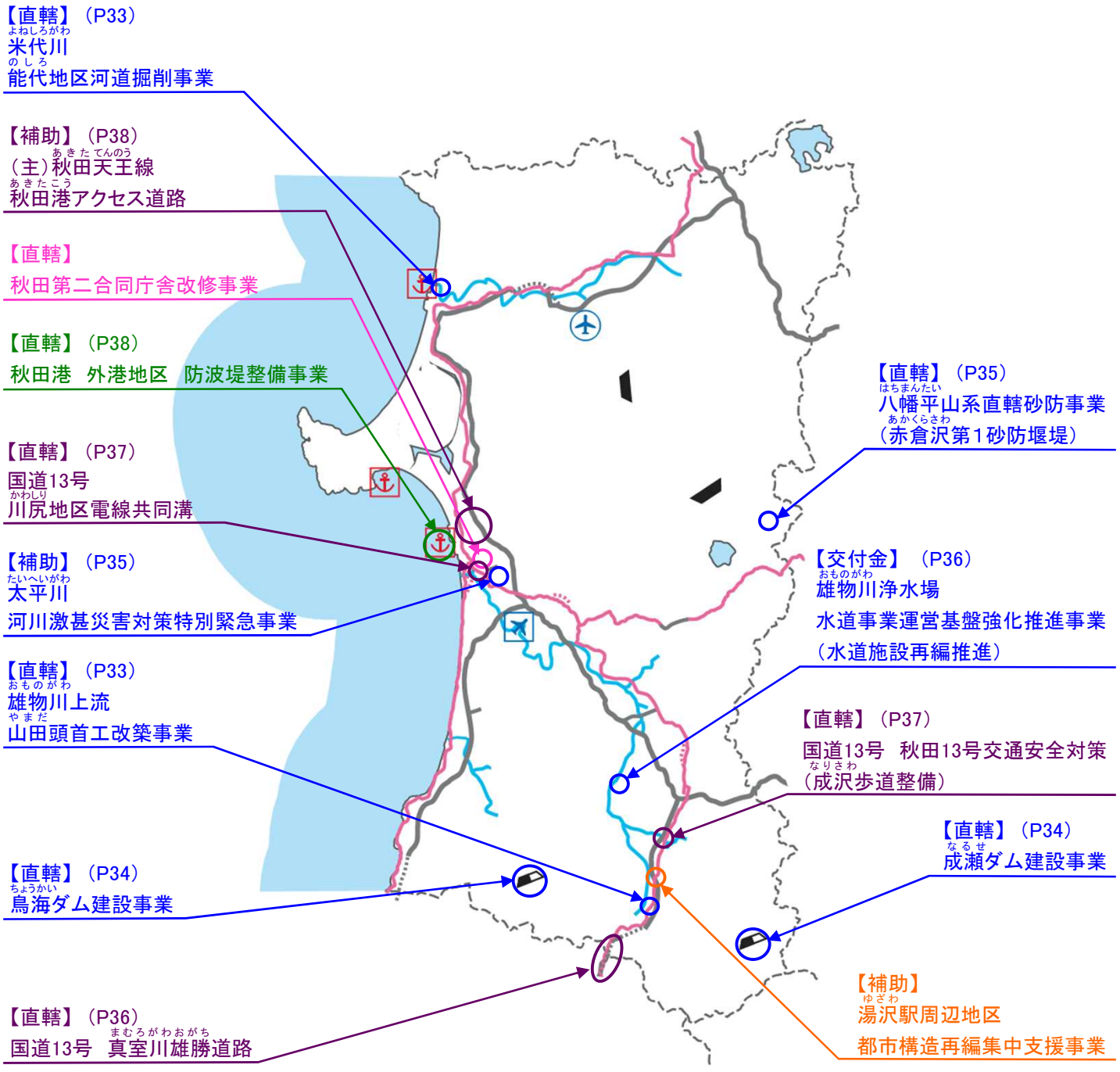
事業区分		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
河川	直轄	米代川　能代地区河道掘削事業	能代市	－	（　679　）	河道掘削　等	P33
河川	直轄	雄物川下流 秋田地区河川防災ステーション整備事業	秋田市	－	（　635　）	車両格納庫整備　等	
河川	直轄	雄物川上流　山田頭首工改築事業	湯沢市	R8	（　2,392　）	堰改築	P33
河川	直轄	雄物川水系　雄物川上流自然再生事業	大仙市、 横手市、 湯沢市、 羽後町	R22	28	環境調査	
河川 （ダム）	直轄	成瀬ダム建設事業	東成瀬村	R9	20,305	本体工事、管理設備 工事　等	P34
河川 （ダム）	直轄	鳥海ダム建設事業	由利本荘市	R14	12,071	本体工事、付替道路 工事、用地補償　等	P34
河川 （砂防）	直轄	八幡平山系直轄砂防事業 （赤倉沢第１砂防堰堤）	仙北市	R8	（　757　）	砂防堰堤整備	P35
河川	補助	太平川河川激甚災害対策特別緊急事業	秋田市	R10	505	河道掘削　等	P35
河川	補助	新城川大規模特定河川事業	秋田市	R15	100	用地補償	
河川 （砂防）	交付金	寺沢沢通常砂防事業	秋田市	R9	41	砂防堰堤	
上水道	交付金	雄物川浄水場 水道事業運営基盤強化推進事業 （水道施設再編推進）	横手市	R9	272	浄水場の統廃合	P36
道路	直轄	国道13号　河辺拡幅	秋田市	－	420	調査設計、用地買収、 支障物移転、 改良工事	
道路	直轄	国道13号　真室川雄勝道路	湯沢市	－	2,110	調査設計、支障物移 転、改良・橋梁・トンネ ル工事	P36
道路	直轄	国道105号　大覚野峠防災	仙北市 ～北秋田市	－	620	調査設計、用地買収、 改良工事	
道路	直轄	国道13号　秋田13号交通安全対策 （成沢歩道整備）	湯沢市	－	310	調査設計 用地買収	P37
道路	直轄	国道7号　桂城地区電線共同溝	大館市	－	55	支障物移設、本体工 事（引込連系管路工 事等を含む）	

【秋田県の主な継続事業箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
道路	直轄	国道13号　川尻地区電線共同溝	秋田市	－	183	調査設計、支障物移設、本体工事（引込連系管路工事等含む）	P37
道路	補助	(主)秋田天王線　秋田港アクセス道路	秋田市	－	1,516	橋梁工事、改良工事	P38
道路	補助	(主)横手大森大内線　三本柳工区	横手市	－	26	舗装工事	
港湾	直轄	能代港 外港地区 防波堤改良事業	能代市	－	530	防波堤改良	
港湾	直轄	秋田港 外港地区 防波堤整備事業	秋田市	R10	246	防波堤整備	P38
街路	補助	（都）新屋土崎線（旭南）	秋田市	－	347	電線共同溝	
都市	補助	湯沢駅周辺地区 都市構造再編集中支援事業	湯沢市	R9	1,822	高次都市施設	
営繕	直轄	秋田第二合同庁舎改修事業	秋田市	R8	－	屋根防水改修、給排水設備改修、エレベーター設備改修	

※事業費の（　）の金額は、以下河川・山系単位の全体額
　米代川、雄物川下流、雄物川上流、八幡平山系（秋田県）
※交付金事業の事業費は国の意図する想定国費を本に記載した想定事業費であり、交付金計画への配分後の使途は
　地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない

【秋田県の継続事業箇所位置図】
（　代表事例　）



凡例
河川事業
道路事業
港湾・空港事業
都市・住宅事業
営繕事業



米代川　能代地区河道掘削事業

R7：679百万円※

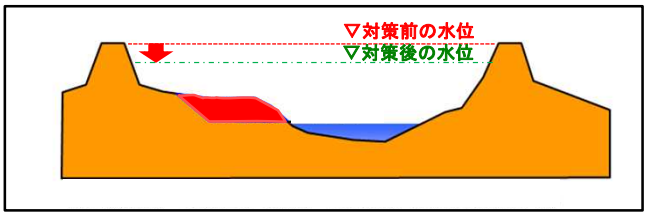
完成予定：ー

継続	秋田県能代市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

流下能力が低く、背後に資産が集中している区間において、河道掘削を実施し、浸水被害の防止を図ります。
令和7年度は、河道掘削等を実施します。





【河道掘削（イメージ）】

河道掘削を実施し、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ります。

※ 図の赤着色は、地区全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

雄物川上流　山田頭首工改築事業

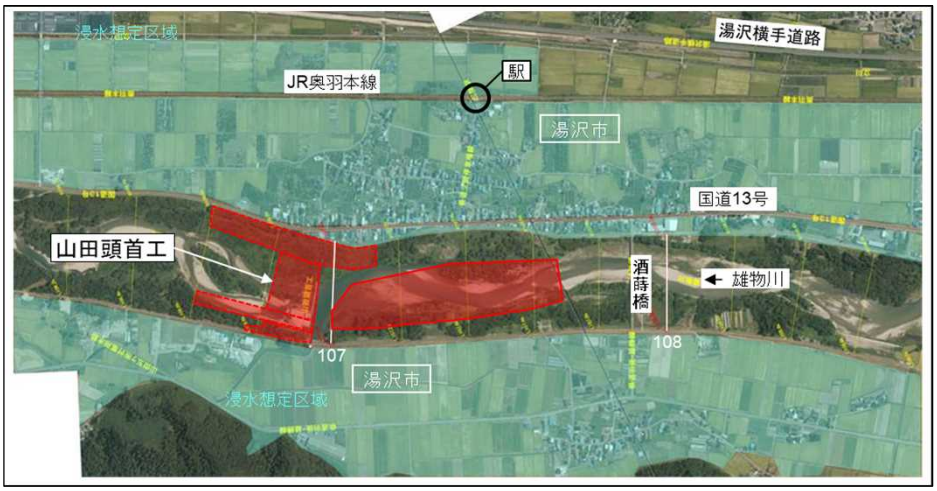
R7：2,392百万円※

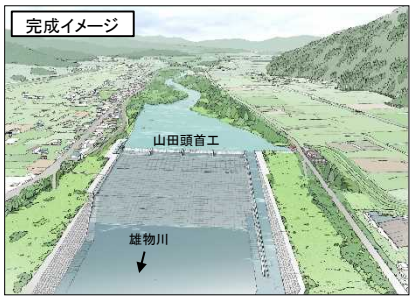
完成予定：R8

継続	秋田県湯沢市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

山田堰は固定堰であり、整備計画流量に対して計画高水位を超過する。
背後地に住宅や工場、国道・県道などの重要公共施設があり、早期の改築によって、浸水被害の防止を図ります。
令和7年度は、本体工事、機械設備工事等を実施します。





頭首工改築、河道掘削等を実施し、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ることとしております。

※ 図の赤着色は、地区全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

成瀬ダム建設事業

R7：20,305百万円
完成予定：R9

継続	秋田県雄勝郡東成瀬村	河川（ダム）	直轄

成瀬ダムの建設により、洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい用水の補給、水道用水の供給、発電を行い、安全で安心な生活の確保を図ります。
令和7年度は本体工事、管理設備工事　等を実施します。



［下流側から望むダムサイト施工状況　令和6年10月撮影］

平成29年7月洪水



［雄物川本川の浸水状況］

平成27年8月渇水



［雄物川支川の渇水状況］

雄物川の洪水被害の軽減を図るとともに、渇水が発生しても、かんがい用水等を安定的に補給することが可能となります。
また、水力発電による電力供給が可能となります。

鳥海ダム建設事業

R7：12,071百万円
完成予定：R14

継続	秋田県由利本荘市	河川（ダム）	直轄

鳥海ダムの建設により、洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道用水の供給、発電を行い、安全で安心な生活の確保を図ります。
令和7年度は、本体工事、付替道路工事、用地補償 等を実施します。



［上流側から望むダムサイト施工状況　令和6年11月撮影］

令和6年7月洪水



［子吉川本川の浸水状況］

平成27年8月渇水



［子吉川本川の渇水状況］

子吉川の洪水被害の軽減を図るとともに、渇水が発生しても、かんがい用水等を安定的に補給することが可能となります。
また、水力発電による電力供給が可能となります。

八幡平山系直轄砂防事業（赤倉沢第１砂防堰堤）

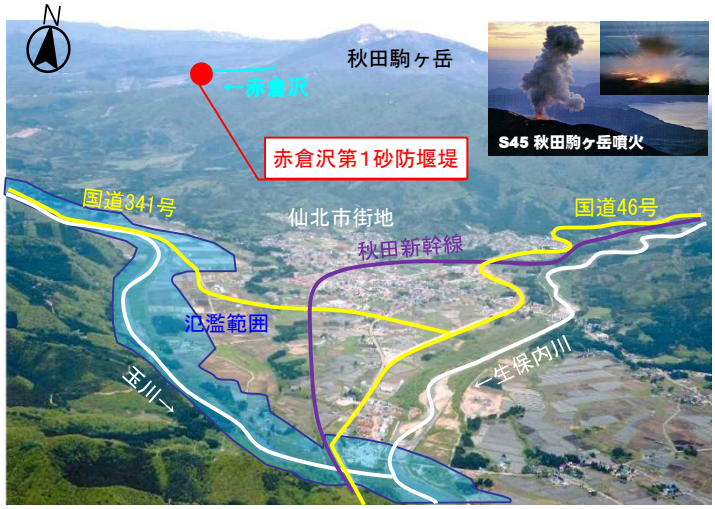
R7：757百万円※

完成予定：R8

継続	秋田県仙北市	河川（砂防）	直轄

※上記の事業費は、当該山系（秋田県）全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

秋田駒ヶ岳における不安定土砂の流出及び火山噴火による降灰後の降雨に起因する土石流等に対し、砂防堰堤整備により下流域の安全性向上を図ります。
令和７年度は、砂防堰堤の整備を実施します。





赤倉沢第１砂防堰堤完成イメージ

砂防堰堤の整備を推進し、秋田駒ヶ岳噴火により発生する土砂災害による被害軽減を図ります。

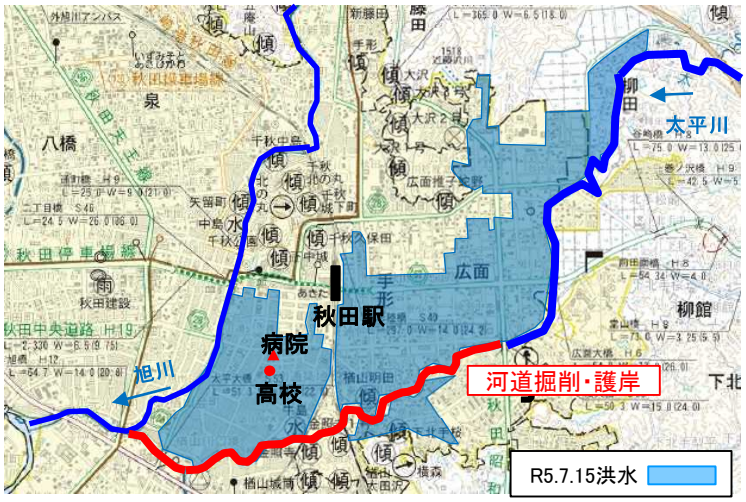
太平川河川激甚災害対策特別緊急事業

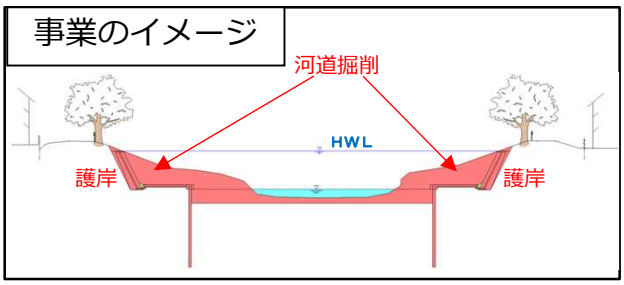
R7：　505百万円

完成予定：R10

継続	秋田県秋田市	河川	補助

令和5年7月15日からの梅雨前線による大雨での甚大な被害を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において、河道掘削等を実施し、早期に地域の浸水被害の軽減を図ります。
令和7年度は、河道掘削等を実施します。





河道掘削を実施し、洪水時の水位を低下させます。

※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度予算の事業範囲のみを示すものではありません。

雄物川浄水場　水道事業運営基盤強化推進事業（水道施設再編推進）		R7：272百万円 完成予定：R9	
継続	秋田県横手市	上水道	交付金

老朽化が進行している雄物川東部浄水場及び雄物川中央浄水場、平鹿西部浄水場を統廃合して、雄物川浄水場整備し、効率的な水運用を図ります。
令和7年度は取水場（ピットエ）、浄水場（土木・建築）工事を実施します。



▲ 雄物川浄水場の施工状況



本事業の実施により、これまで以上に安定的かつ効率的な水道水の供給を実現することができます。

国道13号　真室川雄勝道路		R7：5,870百万円 （秋田県側：2,110百万円、 山形県側：3,760百万円） 開通予定：ー	
継続	山形県最上郡真室川町～秋田県湯沢市	道路	直轄

国道13号 真室川雄勝道路は、東北中央自動車道の一部を構成し、冬期交通を確保するとともに、高度ネットワークが形成されることで、地域連携強化による冬期周遊観光の支援などを目的とする自動車専用道路です。



▲真室川雄勝道路（秋田県側）の周辺状況



▲国道13号の事故発生状況

真室川雄勝道路の整備により、災害時のリダンダンシー確保や速達性向上等が図られます。

国道13号　秋田13号交通安全対策（成沢歩道整備）		R7：310百万円 開通予定：ー	
継続	秋田県湯沢市	道路	直轄

湯沢市の郊外に位置する当区間は、通学路に指定されているが、歩道幅員が狭隘であり歩行者の通行に支障をきたしています。このため、歩道の整備を実施します。





▲冬期堆雪により路肩を通行している

道路線形の改良や登坂車線の整備により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

国道13号　川尻地区電線共同溝		R7：　183百万円 開通予定：ー	
継続	秋田県秋田市	道路	直轄

川尻地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。





▲ 国道１３号の電柱状況

電線共同溝の整備により、災害時における緊急輸送道路の確保等が図られます。

（主）秋田天王線（あきたてんのう）　秋田港アクセス道路（あきたこう）

R7：1,516百万円
開通予定：ー

継続	秋田県秋田市	道路	補助

（主）秋田天王線 秋田港アクセス道路は、迅速かつ円滑な物流・人流を確保するため、サプライチェーンの強靭化や物流の生産性向上に資する道路ネットワークの整備を推進します。



▲（主）秋田天王線　秋田港アクセス道路の周辺状況



▲（主）秋田天王線の混雑状況

秋田港アクセス道路の整備により、物流効率化による生産性向上等を図ります。

秋田港　外港地区　防波堤整備事業

R7：　246百万円
完成予定：R10

継続	秋田県秋田市	港湾	直轄

秋田港において防波堤の整備を推進し、港内の静穏性を向上させ、荷役作業の安全性・効率性の向上と航行船舶の安全確保を図ります。





▲ 防波堤として使用する『ケーソン（※）』の製作状況

※ケーソン：防波堤を形成するコンクリートの箱

防波堤整備を推進し、港内の静穏性の向上と航行船舶の安全確保を図ります。

【山形県の主な継続事業箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
河川	直轄	最上川上流　須川地区河道掘削事業	山形市	ー	（　707　）	河道掘削　等	P42
河川	直轄	赤川水系　鶴岡市赤川かわまちづくり	鶴岡市	R14	67	河畔整備　等	P42
河川 （ダム）	直轄	最上川水系　白川ダム堰堤改良事業	飯豊町	ー	90	堆砂掘削 調査設計	
河川 （地すべり）	直轄	月山地区直轄地すべり対策事業	西川町、 鶴岡市	R20	950	排水トンネル	P43
河川 （砂防）	直轄	最上川水系 直轄砂防事業（潜岩第2砂防堰堤）	庄内町	R9	（　2,454　）	砂防堰堤整備	P43
河川 （砂防）	直轄	赤川水系 直轄砂防事業（芋川第１砂防堰堤）	鶴岡市	R10	872	砂防堰堤整備	
河川	直轄	最上川 河川大規模災害関連事業 (R2.7出水対応)	新庄市、 戸沢村、 大蔵村、 舟形町、 尾花沢市、 大石田町、 村山市、 東根市、 河北町、 天童市、 寒河江市、 大江町	R11	161	用地補償 等	
河川	補助	古佐川大規模特定河川事業	河北町	R15	554	橋梁架替　等	P44
河川	補助	湯尻川大規模特定河川事業	鶴岡市	R8	104	橋梁架替　等	
河川 （砂防）	補助	織機川大規模特定砂防等事業	南陽市	R10	70	床固工	
下水道	補助	鶴岡市汚泥資源化（コンポスト化） 事業施設整備業務	鶴岡市	R8	1,217	肥料化施設整備	P44
道路	直轄	国道7号　朝日温海道路	鶴岡市	ー	4,050	調査設計、支障物移転、改良・橋梁・トンネル工事	P45
道路	直轄	国道112号　山形中山道路	山形市 ～中山町	ー	800	調査設計、用地買収、支障物移転、 改良工事	

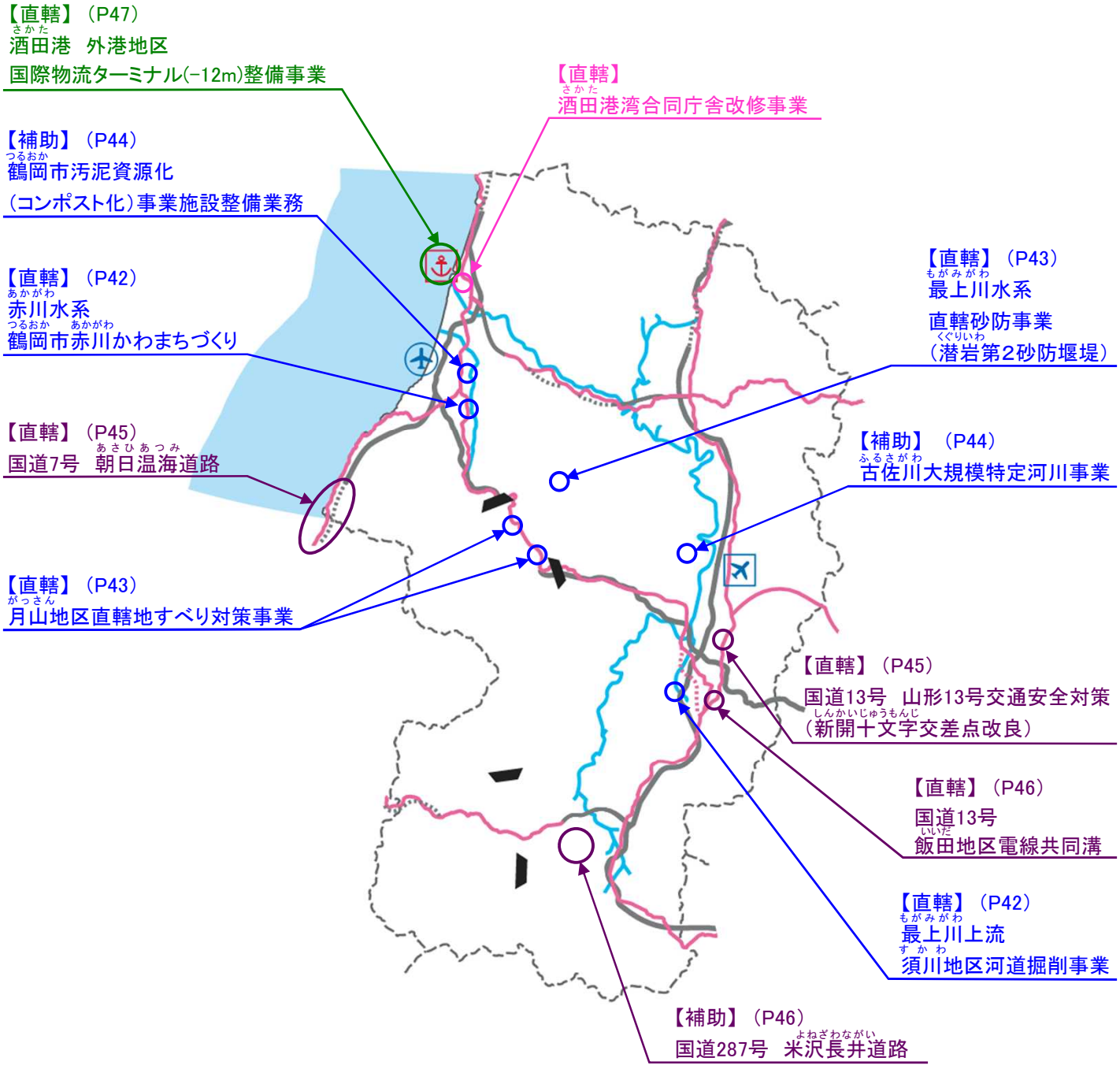
【山形県の主な継続事業箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
道路	直轄	国道113号　小国道路	小国町	ー	2,000	調査設計、用地買収、 支障物移転、 改良・橋梁工事	
道路	直轄	国道13号　山形13号交通安全対策 （新開十文字交差点改良）	山形市	ー	180	改良・舗装工事	P45
道路	直轄	国道112号　山形112号交通安全対策 （東原町地区事故対策）	鶴岡市	ー	359	改良・舗装工事	
道路	直轄	国道113号　山形113号交通安全対策 （飯豊歩道整備）	飯豊町	ー	199	改良・舗装工事	
道路	直轄	国道13号　飯田地区電線共同溝	山形市	ー	42	調査設計	P46
道路	補助	国道287号　米沢長井道路	米沢市 ～長井市	R8 （米沢川西 バイパスⅠ期） R10 （川西バイパス Ⅱ期、 米沢川西 バイパスⅡ期）	876	橋梁工事、改良工事、 舗装工事	P46
道路	補助	（市）（仮称）スマートインター２号線 （仮称）天童南スマートIC	天童市	ー	146	改良工事	
港湾	直轄 補助	酒田港 外港地区 国際物流ターミナル（-12m）整備事業	酒田市	R9	2,820	防波堤整備、波除堤 整備	P47
街路	補助	（都）3･4･5赤湯停車場線（三間通）	南陽市	ー	400	用地補償	
営繕	直轄	酒田港湾合同庁舎改修事業	酒田市	R7	ー	屋根防水改修	

※事業費の（　）の金額は、以下河川・水系単位の全体額

最上川上流、最上川水系、赤川

【山形県の継続事業箇所位置図】
（　代表事例　）



凡例
河川事業
道路事業
港湾・空港事業
営繕事業



最上川上流　須川地区河道掘削事業

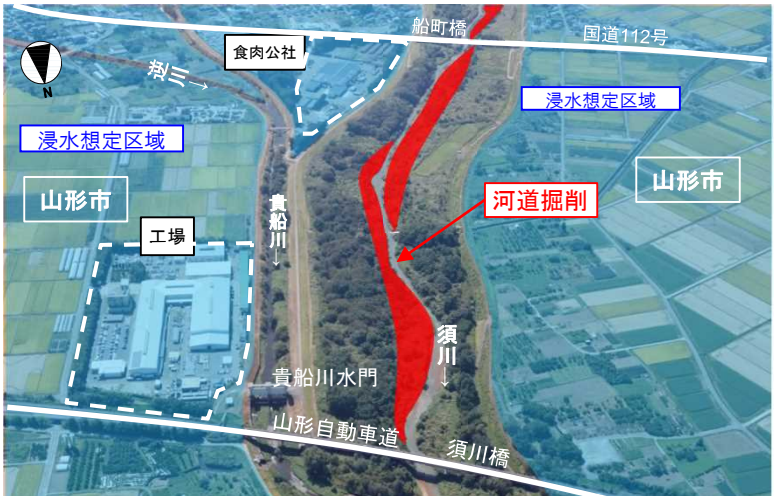
R7：707百万円※

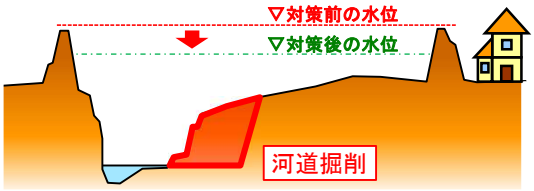
完成予定：ー

継続	山形県山形市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

流下能力が低く、背後に重要資産が集中している区間等において、河道掘削を実施し、浸水被害の防止を図ります。
令和7年度は、河道掘削等を実施します。





河道掘削（イメージ）

河道掘削を実施し、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ります。

※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

赤川水系　鶴岡市赤川かわまちづくり

R7：67百万円※

完成予定：R14

継続	山形県鶴岡市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

鶴岡市赤川かわまちづくりでは、かわとまちの回遊性を高め、まちづくりと一体となった賑わいのある水辺空間を創出するため、管理用通路や河畔整備等を実施します。
令和7年度は、河畔整備を実施します。





▲整備イメージ

水辺整備を進めることにより、賑わいのある水辺空間を創出し、地域の観光振興・地域活性化を図ります。

※図の事業範囲は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

月山地区直轄地すべり対策事業

R7：950百万円※

完成予定：R20

継続	山形県西村山郡西川町、鶴岡市	河川（地すべり）	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

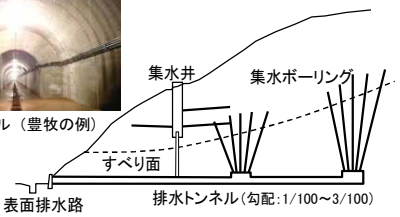
地すべり被害から西川町志津地区・鶴岡市田麦俣地区の集落及び温泉等観光施設、重要交通網である東北横断自動車道、国道112号の影響を未然に防止するため地すべり対策事業を実施します。

令和7年度は、排水トンネル工等を実施します。





排水トンネル（豊牧の例）



排水トンネルエイメージ

地すべり対策事業を実施することで、地すべり被害から集落及び温泉等観光施設、重要交通網への影響を未然に防止します。

最上川水系直轄砂防事業（潜岩第2砂防堰堤）

R7：2,454百万円※

完成予定：R9

継続	山形県東田川郡庄内町	河川（砂防）	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

最上川水系（立谷沢川流域）は月山の火山噴出物からなる脆弱な地質を呈しており、過去にも大規模な土砂崩壊が発生している流域であることから、砂防堰堤整備により下流域の安全性向上を図ります。

令和７年度は、砂防堰堤整備を実施します。





砂防堰堤の整備を推進し、土砂・洪水氾濫による被害の防止・軽減を図ります。

古佐川（ふるさがわ）大規模特定河川事業

R7：554百万円	
完成予定：R15	

継続	山形県西村山郡（にしむらやまぐん）河北町（かほくちょう）	河川	補助

令和2年7月豪雨での被害等を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において、河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。
令和7年度は、橋梁架替等を実施します。





河道掘削を実施することにより、洪水時の水位を低下させます。

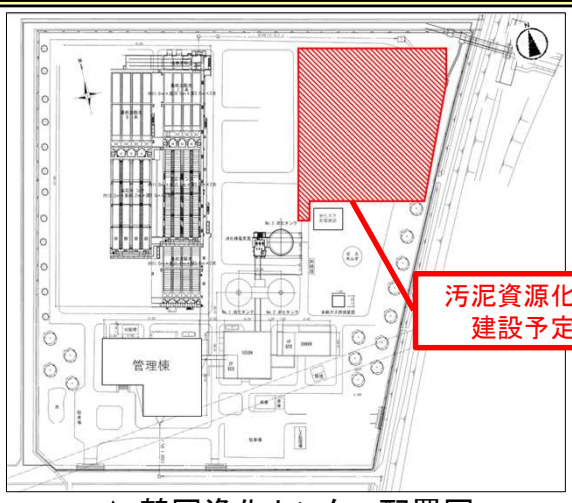
※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度予算の事業範囲のみを示すものではありません。

鶴岡（つるおか）市汚泥資源化（コンポスト化）事業施設整備業務

R7：1,217百万円	
完成予定：R8	

継続	山形県鶴岡（つるおか）市	下水道	補助

下水道資源の自区内処理拡大による処理体制の安定化や肥料利用による脱炭素社会への貢献（CO_2削減）、地域内循環による農業利用の拡大を推進するため、鶴岡浄化センター内に汚泥資源化施設を整備します。
令和7年度は、躯体や外構工事、機器製作等を実施します。



▲ 鶴岡浄化センター配置図



▲ 汚泥資源化施設 完成予想図

下水道資源の農地還元により、地域資源の循環を推進します。
外部搬送量が減少し、搬送時のCO_2排出量を削減します。

国道7号　朝日温海道路（あさひ　あつみ）

R7：4,050百万円	
開通予定：ー	
継続	山形県鶴岡（つるおか）市	道路	直轄

国道7号　朝日温海道路は、日本海沿岸東北自動車道の一部を構成し、災害時の緊急輸送路の確保、第三次救急医療施設への速達性向上等を目的とした高規格道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。



▲朝日温海道路の周辺状況



▲国道7号の被害状況

朝日温海道路の整備により、災害時のリダンダンシー確保や速達性向上等が図られます。

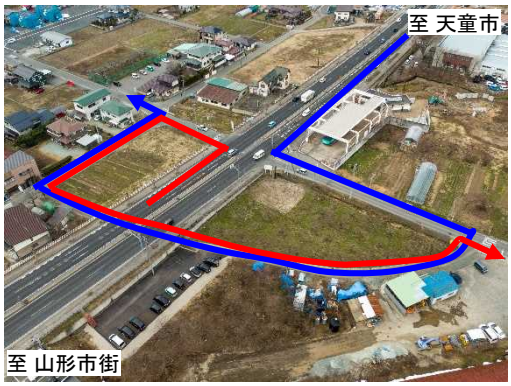
国道13号　山形13号交通安全対策（新開十文字交差点改良）

（しんかいじゅうもんじ）

R7：180百万円	
開通予定：ー	
継続	山形県山形市	道路	直轄

山形市北部に位置する当交差点は、右折禁止のため生活道路を通行して迂回する必要があり、歩行者の安全に支障をきたしています。このため、右折レーンの設置を実施します。





▲右折レーンがないため大きく迂回する状況

右折レーンを設置することで、交差点及び歩行者の安全・安心な歩行空間を確保します。

国道13号　飯田（いいだ）地区電線共同溝

R7：　42百万円

開通予定：ー

継続	山形県山形市	道路	直轄

飯田（いいだ）地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。





▲ 国道１３号の電柱状況

電線共同溝の整備により、災害時における緊急輸送道路の確保等が図られます。

国道287号　米沢長井（よねざわながい）道路

R7：　876百万円

開通予定：R10

継続	山形県米沢（よねざわ）市～長井（ながい）市	道路	補助

国道287号　米沢長井道路は、冬期交通機能を確保するとともに、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。



▲米沢長井道路の周辺状況



▲国道287号の冬期交通状況

米沢長井道路の整備により、新潟山形南部連絡道路梨郷道路（川西IC）や高次医療施設へのアクセス性向上、物流の効率化、置賜地域における地域間交流の活性化などが期待される。

酒田港（さかた）　外港地区　国際物流ターミナル(-12m)整備事業		R7：2,820百万円 完成予定：R9	
継続	山形県酒田市（さかた）	港湾	直轄 補助

洋上風力発電設備の建設需要に対応するための基地港湾として、重厚長大な資機材の取り扱いが可能な地耐力を有する岸壁を整備し、洋上風力発電の導入を促進します。





▲岸壁の整備状況

岸壁整備を推進することで、洋上風力発電の導入促進と脱炭素社会の実現へ貢献します。

【福島県の主な継続事業箇所一覧】

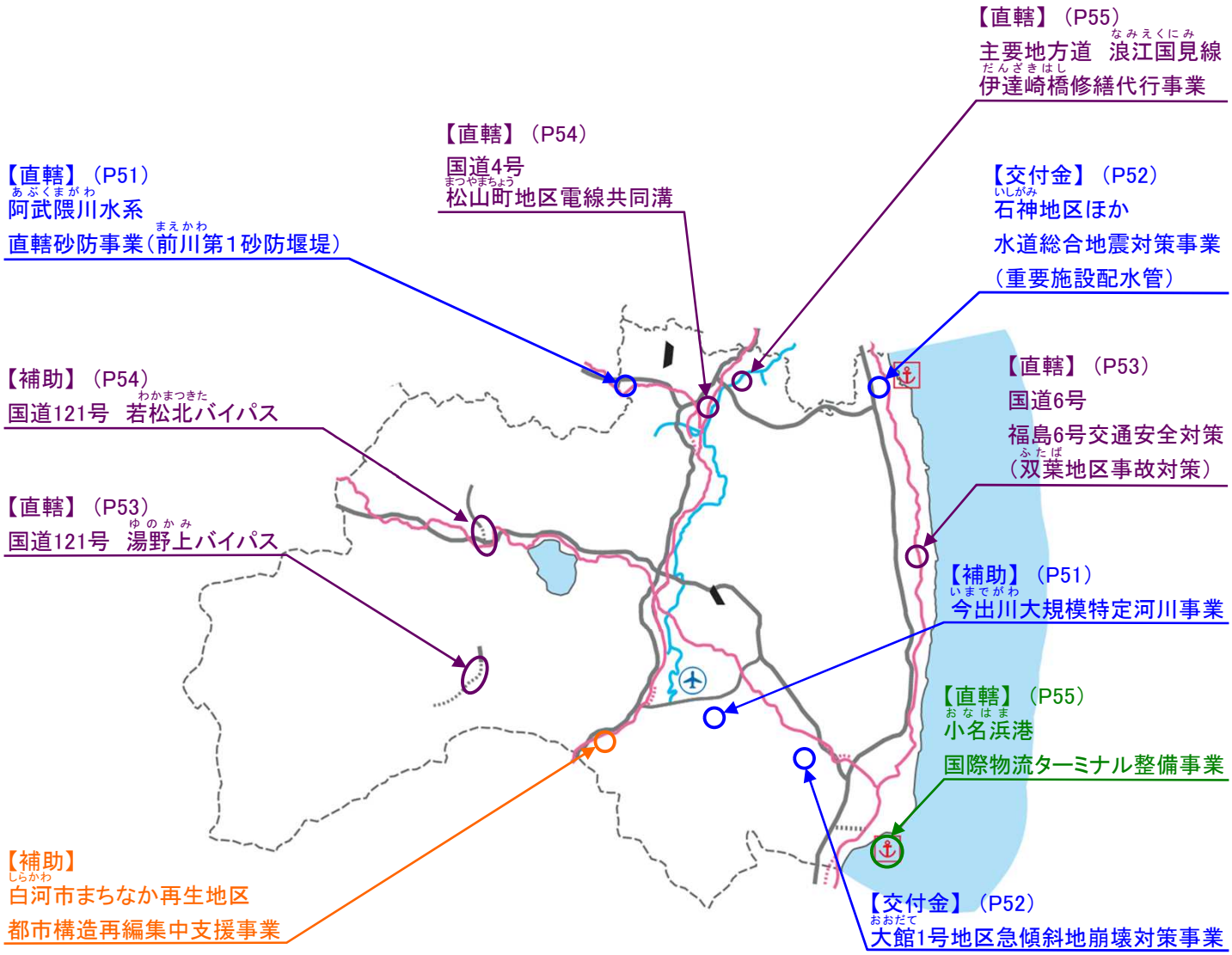
事業区分		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
河川 （砂防）	直轄	阿武隈川水系 直轄砂防事業（前川第１砂防堰堤）	福島市	R9	（　926　）	砂防堰堤整備	P51
河川	直轄	阿武隈川上流　河川大規模災害関連事業	伊達市、 桑折町、 国見町、 福島市、 本宮市、 郡山市、 須賀川市、 玉川村、 鏡石町、 矢吹町	R10	1,029	用地補償 等	
河川	補助	只見川大規模特定河川事業	金山町	R10	314	河道掘削	
河川	補助	今出川大規模特定河川事業	石川町	R14	240	河道掘削　等	P51
河川 （砂防）	交付金	大館1号地区急傾斜地崩壊対策事業	いわき市	R12	62	法枠工	P52
上水道	交付金	石神地区ほか水道総合地震対策事業 （重要施設配水管）	南相馬市	R14	384	配水管路の耐震化	P52
下水道	補助	信夫山排水区大規模雨水処理施設整備事業	福島市	R10	800	雨水管路整備	
道路	直轄	国道4号　矢吹鏡石道路	矢吹町 ～鏡石町	－	200	調査設計	
道路	直轄	国道6号　勿来バイパス	いわき市	－	2,580	調査設計、支障物移転、改良・橋梁・トンネル工	
道路	直轄	国道13号　福島西道路（Ⅱ期）	福島市	－	5,333	調査設計、用地買収、支障物移転、改良・橋梁・トンネル工事	
道路	直轄	国道121号　湯野上バイパス	下郷町	－	6,020	調査設計、支障物移転、改良・橋梁・トンネル工	P53
道路	直轄	国道6号　福島6号交通安全対策 （双葉地区事故対策）	双葉町	－	270	改良・橋梁工事	P53
道路	直轄	国道13号　福島13号交通安全対策 （北矢野目交差点改良）	福島市	－	150	改良・舗装工事	
道路	直轄	国道4号　松山町地区電線共同溝	福島市	－	271	調査設計、本体工事（引込連系管路工事等含む）	P54

【福島県の主な継続事業箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
道路	直轄	国道49号　富田地区電線共同溝	郡山市	ー	35	調査設計	
道路	補助	国道121号　若松北バイパス	会津若松市	ー	450	改良工事	P54
道路	直轄	主要地方道 浪江国見線　伊達崎橋修繕代行事業	桑折町	ー	450	調査設計、 橋梁補修工事	P55
港湾	直轄	相馬港 予防保全事業	相馬市	ー	184	防波堤改良	
港湾	直轄	小名浜港 国際物流ターミナル整備事業	いわき市	R15	1,185	防波堤整備	P55
都市	補助	白河市まちなか再生地区 都市構造再編集中支援事業	白河市	R9	2,061	高次都市施設	
街路	補助	(都)搦槌小路幕ノ内線(柳町)	いわき市	ー	352	道路改良工	

※事業費の（　）の金額は、以下河川・水系単位の全体額
　阿武隈川水系（福島県・山形県）
※交付金事業の事業費は国の意図する想定国費を本に記載した想定事業費であり、交付金計画への配分後の使途は
　地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない

【福島県の継続事業箇所位置図】
（　代表事例　）



凡例
河川事業
道路事業
港湾・空港事業
都市・住宅事業



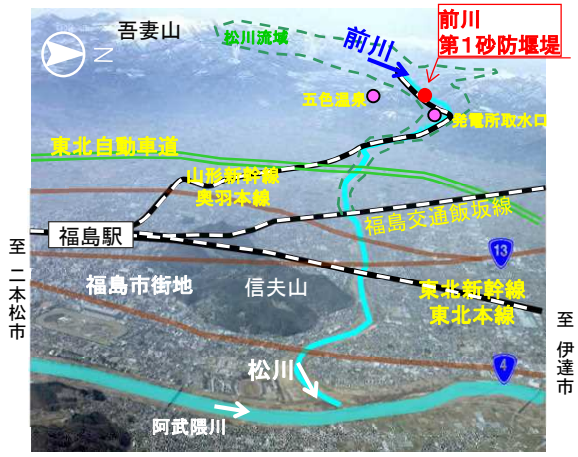
阿武隈川水系直轄砂防事業（前川第１砂防堰堤）

R7：926百万円※	
完成予定：R9	

継続	福島県福島市、山形県米沢市	河川（砂防）	直轄

※上記の事業費は、当該水系（福島県・山形県）全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

阿武隈川水系では、近年の豪雨等に伴い流域内に多数の崩壊箇所や、渓流等が荒廃し、土砂・洪水氾濫の危険性が高まっていることから、土砂・洪水氾濫対策等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。
令和7年度は砂防堰堤整備を実施します。





砂防堰堤整備を推進し土砂・洪水氾濫の防止・軽減を図ります。

今出川大規模特定河川事業

R7：240百万円	
完成予定：R14	

継続	福島県石川郡石川町	河川	補助

昭和41年9月豪雨での甚大な被害を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において、河道掘削等を実施し、早期に地域の浸水被害の軽減を図ります。
令和7年度は、河道掘削等を実施します。





令和元年東日本台風　浸水状況

河道掘削を実施することにより令和元年東日本台風と同規模の洪水に対して浸水被害を解消します。

※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

大館(おおだて)1号地区急傾斜地崩壊対策事業

R7： 62百万円
完成予定：R12

継続	福島県いわき市	河川(砂防)	交付金

大雨などにより斜面の崩壊が発生した場合、人家など要配慮者利用施設に甚大な被害を及ぼす恐れがあることから、法枠工を整備し、早期に地域の安全性向上を図ります。





工事施工状況（法枠工）

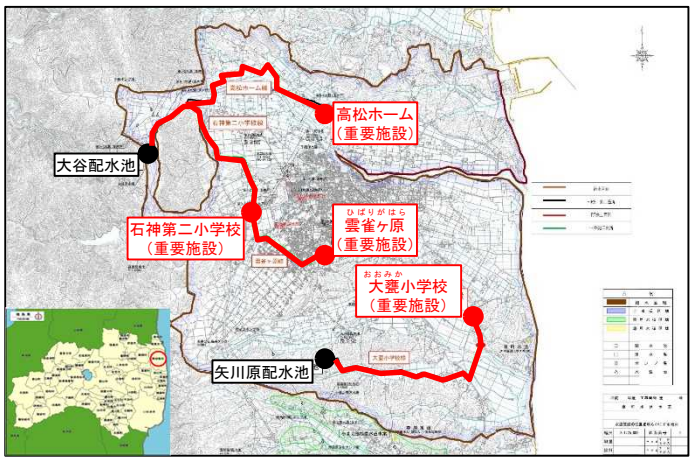
法枠工整備を推進し、崩落・滑落による被害防止・軽減を図ります。

石神(いしがみ)地区ほか水道総合地震対策事業（重要施設配水管）

R7： 384百万円
完成予定：R14

継続	福島県南相馬(みなみそうま)市	水道	交付金

大谷配水池、矢川原配水池から重要給水施設までの配水ルートの耐震化を行います。
令和7年度は新しい配水管の敷設を実施します。





▲ 配水管の敷設の状況

管路を耐震化することにより、強い地震が発生した際も、安定した水の供給が可能となります。また、漏水による二次災害などの重大な被害を防ぐことができます。

国道121号　湯野上（ゆのかみ）バイパス

R7：6,020百万円

開通予定：ー

継続	福島県南会津郡下郷町（みなみあいづ　しもごうまち）	道路	直轄

国道121号　湯野上バイパスは、会津縦貫南道路の一部を構成し、広域的な連携を推進するほか、南会津地域～会津若松（あいづわかまつ）市における通行規制区間や交通隘路区間の解消などを目的とする自動車専用道路です。



▲湯野上バイパスの周辺状況



▲国道121号の交通混雑状況

湯野上バイパスの整備により、災害時のリダンダンシー確保や速達性向上等が図られます。

国道6号　福島6号交通安全対策（双葉（ふたば）地区事故対策）

R7：270百万円

開通予定：ー

継続	福島県双葉（ふたば）郡双葉町（ふたばまち）	道路	直轄

双葉町郊外の北部に位置する当区間は、速度低下による追突事故等が発生しています。このため、付加車線等の整備を実施します。





▲通勤時間帯の交通混雑状況

付加車線等の整備により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

国道4号　松山町地区電線共同溝

R7：271百万円

開通予定：ー

継続	福島県福島市	道路	直轄

松山町地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。





▲ 国道４号の電柱状況

電線共同溝の整備により、災害時における緊急輸送道路の確保等が図られます。

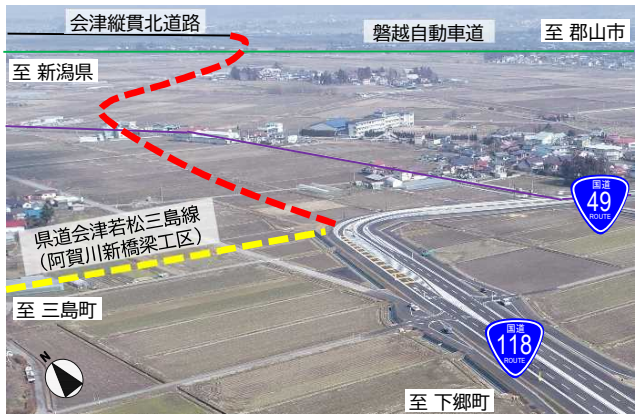
国道121号　若松北バイパス

R7：450百万円

開通予定：ー

継続	福島県会津若松市	道路	補助

国道121号　若松北バイパスは、会津縦貫北道路の一部を構成し、会津縦貫南道路と一体となり、災害時の代替性を確保し、地域間の交流促進や産業発展等を支援するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。



▲若松北バイパスの周辺状況　事業中



▲周辺交差点の渋滞状況

会津縦貫北道路の整備により、現道部の交通量を分散し、渋滞緩和や事故率の低減はもとより、南北のネットワーク構築により物流の円滑化や地域振興を図ります。

（主）浪江国見線　伊達崎橋修繕代行事業

R7：　450百万円

開通予定：ー

継続	福島県伊達郡桑折町	道路	直轄

伊達崎橋は、福島県が管理する（主）浪江国見線の阿武隈川に架かる橋梁であり、橋脚基部でのコンクリートの剥離や一部鉄筋のはらみ出しや破断及び河床洗掘等が確認されているため、国による修繕代行事業として保全対策を行うものです。



▲位置図



▲伊達崎橋 全景

橋梁保全対策の実施により橋梁の健全度確保や延命化を図り、安全かつ円滑な車両の通行を確保します。

小名浜港　国際物流ターミナル整備事業

R7：　1,185百万円

完成予定：R15

継続	福島県いわき市	港湾	直轄

小名浜港において防波堤の整備を推進し、港内の静穏性を向上させ、荷役作業の安全性・効率性の向上と、船舶の避泊水域の確保による航行船舶の安全確保を図ります。





▲防波堤整備の様子（ケーソン(※)据付）

※ケーソン：防波堤を形成するコンクリートの箱

防波堤整備を推進し、避泊水域の確保や港内の静穏性の向上を図ります。